

卒業者氏名 第一本科卒業者

大阪市此花商業教員 小野田 一馬(和歌山)  
 三重縣度會郡北濱小教員 角屋 庄一(三重)  
 河野 敏郎(岩手)  
 河村 範男(大分)  
 北戸 俊二(石川)  
 別格官幣社尾山神社履 葛山 孝太郎(三重)  
 大阪府豊能郡荳野小教員 倉田 順雄(大阪)  
 清水 光之助(大阪)  
 國幣小社忌宮神社履 玉置 邦彦(和歌山)  
 滿洲國錦州省磐山縣公署勤務富 永敬治(三重)  
 長濱 省五郎(山形)  
 滿洲國濱江省保安街小教員 中村 孚福(岡)  
 和歌山市廣瀬青年學校教員 丹生 廣良(和歌山)  
 三重縣阿山郡山田小教員 濱 惣治(長野)  
 藤井 善市(愛媛)  
 丸井 節夫(長野)  
 富山縣立富山商業教員 宮木 康政(富山)

第二選修科目履修

九州帝大法文學部學生 村松 正一(靜岡)  
 京都市立專修商業教員 矢旗 禎秋(田)  
 名古屋市立機械專修學校教員 山田 幸男(愛知)  
 渡邊 正治(山口)  
 淺尾 市之助(岡山)  
 井岡 大悟(東京)  
 小野 千春(大分)  
 佐藤 孔久(東京)  
 正多 正雄(三重)  
 野田 作福(岡)  
 宮城縣金華山黃金山神社神職 灰田 一明(福岡)  
 波邊 慎一(鹿兒島)  
 昭和十二年四月 西村 正彦(三重)

第二 研究科卒業者 (八人)

○昭和六年三月 (一人) 既出(昭和五年本科) 黒川 眞(長野)  
 ○昭和九年三月 (二人) 既出(昭和八年本科) 石井 亥九夫(岡山)  
 同(昭和七年本科) 佐竹 純耳(岐阜)  
 ○昭和十年三月 (二人) 既出(昭和九年本科) 竹中 所孝(山口)  
 同(同) 正木 一郎(三重)  
 ○昭和十一年三月 (三人) 既出(昭和十年本科) 伊藤 忠一(大阪)  
 同(同) 北岡 四良(三重)  
 同(同) 三東 義夫(島根)

第三 選修科卒業者 (二人)

○第一回 明治四十年三月 (一人) 陶山 實(熊本)  
 ○第二回 明治四十一年三月 (一人) 東京市府社富岡八幡宮社掌 間島 磐雄(香川)

第四 專科卒業者 (三七〇人)

○第一回 明治二十八年四月(五人)

三重縣村社三郷神社々掌 池田 豊秀(三重)  
 × 伊原 俊(同)  
 農業 大崎 宇一(同)  
 × 松尾 章雄(同)  
 三重縣々社菅原神社々司 山中 榮太郎(舊姓竹島重)

○第二回 明治二十九年三月(二人)

朝鮮忠清南道大田面 商業 牛屋 正雄(岐阜)  
 × 正木 眞吉(三重)

○第三回 明治三十年四月(九人)

大分縣村社八幡神社々掌 秋吉 清彦(大分)  
 大山 英雄(福島)

× 岡田 幹夫(茨城)  
 × 加藤 五十代(大分)

新潟縣村社諏訪神社々掌 北村 壽豊(新潟)  
 實業 中村 佐一(三重)  
 三重縣村社辰水神社々掌 宮崎 忠男(同)  
 × 山崎 惠司(千葉)  
 新潟縣鄉社天津神社々司 吉倉 千足(新潟)

○第四回 明治三十一年三月(十一人)

大阪毎日新聞社員 × 井後 政連(三重)  
 × 鶴木 虎一(宮城)  
 × 江田 政雄(舊名雄吉庫)  
 岡 佐喜藏(三重)  
 岡田 幸右衛門(舊姓東重)  
 愛知縣鄉社八幡神社々司 佐藤 珍水(愛知舊姓永井)

三重縣村社堅神社々掌

× 澤田 在夫(三重)  
 × 中村 齋太郎(同)  
 × 東 相彦(京都)  
 × 藤基 千尋(石川)  
 × 山田 文康(青森)

○第六回 明治三十三年四月(五人)

吉野 眞澄(岩手)  
 那覇小教員 城山 正憲(福岡)  
 熊本縣鄉社八坂神社々司 田尻 盛道(熊本)  
 大連市大連商業教員 仁科 滿重(靜岡)  
 三重縣鄉社尾鷲神社々司 西村 芳助(三重)  
 × 山崎 比夫美(廣島舊姓兒玉)

○第五回 明治三十二年三月(十一人)

山形縣鄉社水精山神社々司 × 伊佐 芹太(愛媛)  
 × 岩切 千代也(宮崎)  
 三重縣鄉社神館飯野高市神社々司 小山田 昌幸(山形)  
 鈴木 信隆(三重)  
 × 高島 俊義(兵庫)  
 × 高林 貢(三重)  
 × 竹内 鳳吉(愛媛)  
 × 袴田 重宣(靜岡)  
 三重縣村社八坂神社々掌 原 忠愛(三重)  
 三重縣村社波氏神社々掌 平野 弘(同)

○第七回 明治三十四年三月(八人)

荒川 峻平(新潟)  
 群馬縣村社伊勢宮社掌 小坂橋 尙次(群馬)  
 國幣中社伊和神社宮司 小林 盛哉(兵庫)  
 東京市村社稻荷神社々掌 酒井 滿太郎(愛媛)  
 × 品田 喜代太郎(同)  
 長崎縣村社字久島神社々掌 月川 邦人(長崎)  
 × 西田 秀美(福岡)

卒業者氏名 第四專科卒業者

× 山下 力之助(三重)

○第八回 明治三十五年三月(十二人)

門司市縣社甲宗八幡神社々司 大神 貴文(福岡)  
 兵庫縣郷社野口神社々司 大部 彦吉(兵庫)  
 × 岡本 啓造(三重)  
 × 喜多山 保豊(兵庫)  
 京都府々社八幡宮社司 清水 芳之(京都)  
 別格官幣社上杉神社宮司 大乗寺 良一(舊姓宗像)  
 國幣中社 大洗磯前神社宮司 永井 柳助(北海道)  
 酒列磯前神社宮司 早川 建彦(愛知)  
 熊本縣郷社伊倉南八幡宮社司 東 弘門(熊本)  
 × 松尾 茂之(三重)  
 朝鮮國幣小社平壤神社宮司 松尾 正枝(山口)  
 會社員 三井 隆太(香川)

一九〇

○第十回 明治三十七年四月(十九人)

官幣大社水川神社宮司 有賀 忠義(山梨)  
 × 井上 頼明(愛媛)  
 × 大島 清(長崎)  
 神宮皇學館講師 三東 義邦(島根)  
 農業 清水 庫之助(三重)  
 静岡縣郷社小笠神社々司 白井 貢(静岡)  
 官幣大社大神神社宮司 田上 豊策(三田)  
 福岡縣朝倉郡宮野村神職 田中 澁次(福岡)  
 神職 辻 陳雄(福井)  
 三重縣村社加富神社々掌 馬場 重保(三重)  
 鳥根縣村社八幡宮社掌 原屋 懋(鳥根)  
 × 平山 種次(宮崎)  
 官幣中社北野神社禰宜 藤木 諭吉(岐阜)  
 青森縣村社久須志神社々掌 宮本 萬(青森)  
 × 四本 豊(宮崎)

兵庫縣々社射橋兵主神社々司 荒木 牛之輔(兵庫)

福岡縣郷社織幡神社々司 壹岐 文雄(福岡)

官幣大社樺太神社宮司 植木 雲根雄(長崎)

大分縣村社熊野神社々掌 齋藤 富士雄(山梨)

× 佐伯 盛人(香川)

菅原 中(愛媛)

三重縣村社庄内神社々掌 杉山 吉演(三重)

× 高木 英夫(千葉)

橋功 整(三重)

富岡 要太郎(同)

× 中世古 睦夫(同)

× 平尾 旨俊(富山)

× 藤本 勝義(秋田)

既出(明治四十一年選修科) 間島 磐雄(香川)

三重縣村社賀毛神社々掌 民上 進(三重)

× 宮本 善一郎(同)

× 本澤 福壽(香川)

森 幸之助(三重)

○第十一回 明治三十八年三月(十六人)

福岡縣郷社稻荷神社々司 阿部 重雄(福岡)  
 × 石井 三巳(福井)  
 滋賀縣々社水口神社々司 石王 義治(滋賀)  
 廣島縣郷社素盞鳴神社々司 江熊 好太郎(廣島)  
 兵庫縣郷社中島神社々司 大垣 豊(兵庫)  
 × 大里 昌吉(福岡)  
 山口縣郷社八幡神社社司 小野 朋介(山口)  
 × 齋藤 長徳(大分)  
 別格官幣社尾山神社宮司 高橋 章允(新名)  
 香川縣村社藤神社々掌 多田 茂太郎(香川)  
 × 西村 玉藏(三重)  
 官幣中社英彦山神社禰宜 松養 具榮(福岡)  
 宇和島市郷社和靈神社々司 三輪田 直一(愛媛)

卒業者氏名 第四專科卒業者

一九一

卒業者氏名 第四專科卒業者

京都府郷社宇良神社々司 宮 鳥 茂 久(京 都)  
三重縣々社椿大神社々司 山 本 齋 生(三 重)  
森 明 彦(三 重)

○第十二回 明治三十九年三月(十七人)

鳥根縣那賀郡大内村神職 牛 尾 弘 覽(鳥 根)  
三重縣村社大馬神社々掌 片 岡 小 次 郎(三 重)  
鳥取縣村社諏訪神社々掌 小 林 一 俊(鳥 取)  
神宮皇學館書記兼教諭 小 深 山 盛 隆(大 分)  
神宮禰宜 在 間 美 郎(三 重)  
鳥根縣村社天滿宮社掌 菅 野 清 島 根  
今治市縣社吹揚神社々司 田 窪 八 東(愛 媛)  
武 部 實 彦(京 都)  
中 川 藤 吉(三 重)  
中 林 一 堅(熊 本)  
平 田 晋 太 郎(山 形)  
堀 田 市 三 郎(愛 媛)  
舊 姓 家 田 知

久留米市縣社水天宮社司 宮 崎 道 別(福 岡)  
靜岡縣郷社高根神社々司 三 輪 相 磨(靜 岡)

官幣中社嚴島神社主典 村 上 英 一(廣 島)  
湯 淺 官 輔(岡 山)

○第十三回 明治四十年三月(六人)

石川縣村社伊夜比咩神社々掌岡本 一 雄(石 川)  
熊本縣村社白木諏訪神社々掌田 代 教 孝(熊 本)  
東京國教學館主東洋大學講師田 中 治 吾 平(岐 阜)  
愛媛縣郷社熊野神社々司 田 邊 伊 佐 雄(愛 媛)  
藤 井 重 臣(新 潟)

○第十四回 明治四十一年三月(十人)

神宮技師 青 木 信 嘉(熊 本)  
滿洲國本溪湖神社神職 阿 部 辰 平(福 岡)  
舊 姓 高 田 岡

官幣大社大神神社主典

泉 慶 太(福 井)  
江 見 左 織(新 潟)  
大 西 廣 矛(愛 媛)  
小 野 珍 夫(大 分)  
小 柳 房 延(石 川)  
石川縣郷社赤倉神社々司 島 田 義 信(和 歌 山)  
官幣大社日前神宮禰宜 山 本 義 夫(兵 庫)  
兵庫縣々社稻荷神社々司 横 田 留 止 郎(福 岡)

○第十六回 明治四十三年三月(廿二人)

三星 勇(兵 庫)  
井 野 光 造(三 重)  
大 森 牛 之 助(同)  
角 屋 七 郎 次 郎(同)  
神宮神部署神部補 河 村 政 太 郎(同)  
神宮神部署神部補 菊 地 蔭 清(愛 媛)  
愛媛縣村社湯島天神社々掌 久 保 盛 丸(同)  
宇和島市村社多賀神社々掌 櫻 木 清 臣(大 分)  
臺灣縣社臺中神社々司 澤 邊 武 馬(北 海 道)  
神宮權禰宜 白 鬚 長 次(三 重)  
武 田 又 八(同)  
臺灣臺南市 商業 中 尾 重 雄(同)  
別格官幣社名和神社宮司 長 尾 家 和(兵 庫)  
西 岡 新 太 郎(三 重)  
神職 野 口 道 義(愛 媛)  
舊 姓 鈴 木 知

○第十五回 明治四十二年三月(八人)

滋賀縣々社小槻大社々司 宇 野 米 太 郎(滋 賀)  
兵庫縣々社粟鹿神社々司 大 杉 勇(兵 庫)  
木 村 正 雄(三 重)  
佐 藤 八 十 夫(大 阪)  
千 鳥 順 治(奈 良)  
辻 川 一 夫(兵 庫)  
藤 本 勘 藏(三 重)

卒業者氏名 第四專科卒業者

卒業者氏名 第四專科卒業者

神宮神部署神部補 野々上 範義(岡山)  
 大分縣郷社八坂神社々司 橋 迫 瓊(大分)  
 三重縣村社松下社々掌 畑 中 七郎次(三重)  
 神宮權禰宜 檜 山 赫 吉(同)  
 × 福 田 胤 雄(同)  
 兵庫縣郷社龜岡八幡宮社司 前 川 季(兵庫)  
 國幣中社諏訪神社禰宜 宮 永 卓 爾(廣島)  
 神宮々掌 森 口 靜 彦(三重)

第十七回 明治四十四年三月(七人)

福岡縣郷社津江神社々司 井 上 範一郎(福岡)  
 倉敷市村社御前神社々掌 岡 部 武 男(岡山)  
 × 岡 村 薰 治(三重)  
 東京市郷社花園神社々司 片 山 九 卓(同)  
 × 北 山 重 武(石川)  
 × 兒 玉 卓 郎(廣島)  
 神戸市大日本至道會主幹 外 池 英 治(滋賀)

第十八回 明治四十五年三月(五人)

國幣大社多度神社禰宜 庄 田 倍 三(靜岡)  
 國幣中社中山神社禰宜 爲 貞 元 臣(岡山)  
 三重縣村社額田神社々掌 服 部 三 衛(三重)  
 廣島縣村社比和山神社々掌 久 光 稔(廣島)  
 × 前 田 源 一(三重)

第十九回 大正二年三月(十一人)

官幣大社石上神宮主典 宇 仁 新次郎(三重)  
 神宮皇學館書記 北 出 鎮 吉(同姓丸山)  
 島根縣郷社大麻山神社々司 串 崎 嘉 正(島根)  
 神宮司廳囑託 永 岡 熊 夫(三重)  
 官幣大社八坂神社禰宜 中 村 信 比 古(愛知)  
 滿洲國大石橋神社神職 西 山 正 實(岡山)  
 兵庫縣淡路山田郵便局長 東 山 惣 三郎(三重)  
 平 田 與 三郎(同姓根本)

新潟縣立三條中教諭

三重縣志摩郡磯部小調幕

國幣小社度津神社宮司

第二十回 大正三年三月(十人)

大分縣郷社瀧野神社々司 穴 井 信 夫(大分)  
 朝鮮仁川神社神職 磯 野 勝 見(山形)  
 名古屋新聞社々員 宇 佐 美 武 吉(三重)  
 三重縣々社比自岐神社々司 浦 田 爲 三(同姓宮本)  
 神 田 幸 太 郎(三重)  
 工 藤 文 藏(青森)  
 天理教布教師 酒 德 由 藏(三重)  
 大分縣郷社王子神社々司 堀 月 清(大分)  
 兵庫縣郷社天滿神社々司 菅 原 正 治(同姓河村)  
 中 村 秋 一(同姓)

第二十一回 大正四年四月(十三人)

卒業者氏名 第四專科卒業者

廣島縣村社八幡神社々掌

神宮々掌

兵庫縣八幡與位神社神職

國幣小社沼名前神社禰宜

官幣中社英彦山神社主典

新潟縣村社二王子神社々掌

大阪府郷社原田神社々掌

小倉市縣社八坂神社々司

三重縣々社

字流宮志彌神社々掌

三重縣村社大市神社々掌

滿洲國營口神社神職

神宮權禰宜

第二十二回 大正五年三月(十四人)

滿洲國延吉縣公署勤務 池 住 潔(三重)  
 滿洲國鐵嶺神社神職 太 田 銳 男(愛知)

卒業者氏名 第四專科卒業者

山形縣々社日枝神社々司 岡部 賢治(山形)  
官幣中社生田神社宮司 加藤 鏡次郎(愛知)  
神宮皇學館書記 河崎 彌七(三重)  
神宮皇學館書記 武内 正胤(愛媛)  
神宮皇學館書記 中島 永曉(京都)

三重縣々社高倉神社々司 新井 貫一(三重)  
三重縣々社都美惠神社々司 橋本 量雄(三重)  
官幣大社日前神宮 古川 新五郎(三重)  
大阪市桃園第一小學校書記 古田 公一(同)  
山口縣郷社松崎八幡宮社司 松永 胤壽(山口)  
福岡縣社藤野神社々司 宮崎 伊豆彦(福岡)  
福岡縣社藤野神社々司 横山 一彦(廣島)

第二十三回 大正五年七月(廿二人)

第一部

愛媛縣々社周敷神社々司 伊佐 芹政 雄(愛媛)  
岩松 左馬(茨城)

第二部

唐澤 元三郎(東京)  
神田 次郎(大阪)  
義彦(愛媛)  
碓四郎(愛知)  
苗村 新語(三重)  
井王 直衛(熊本)  
梅谷 長祥(三重)  
東男(島根)  
篠木 主馬藏(三重)  
中川 保輔(三重)  
南波 重人(島根)  
濱口 政夫(三重)  
平田 勝重(德島)  
復原 親雄(岐阜)  
藤波 順二(和歌山)  
堀 鼎(三重)

三重縣鳥羽町 商業 宮瀬 規矩(三重)

神宮々掌 安田 茂太郎(同)

銀行員 山口 七之助(同)

第二十四回 大正六年七月(廿一人)

第一部

栃木縣社八幡宮社掌 君島 初一郎(栃木)  
三重縣社椿岸神社々掌 近藤 義雄(三重)  
別格官幣社建勳神社主典 玉木 捨吉(滋賀)  
國幣小社大邱神社宮司 仲 公三(三重)  
神職 長屋 正英(福岡)  
三重縣社三田神社々掌 東 守門(熊本)  
福岡縣社諏訪神社々掌 森 繁郎(三重)  
群馬縣立富岡中教諭 山下 邦雄(鹿兒島)

卒業者氏名 第四專科卒業者

第二部

石川縣社振橋神社々掌 神 紀孝(石川)

第二十五回 大正七年七月(十八人)

第一部

稻住 長次郎(三重)  
小野田 正毅(同)  
北野 猛(山形)  
小深田 文雄(大分)  
十樂寺 義建(新潟)  
鈴木 實男(三重)  
鈴木 又一(愛知)  
諏訪 宗雄(山形)  
鷹森 重信(三重)  
竹田 光三(同)  
宮崎 正德(島)  
宮本 藤吉(福岡)

長崎縣郷社横瀬神社々司 × 佐伯 敬介(富山)  
 秋田縣郷社唐杉神社々司 物部 長照(秋田)  
 × 森 泰利(三重舊濱口吉次郎)

第二部

神宮皇學館書記 上野 佐太郎(三重)  
 石川縣々社山下神社々掌 太田 眞澄(石川)  
 × 河谷 宇豆男(山口)  
 新義州東洋拓殖會社々員 川江 齊(福岡)  
 官幣大社生國魂神社主典 國井 淳二(岐阜)  
 佐賀縣村社玉島神社々掌 隈本 隆(佐賀)  
 宮崎郵便局員 倉永 義臣(宮崎)  
 樺太村社眞岡神社々掌 湖山 寛(山形)  
 神宮々掌 鈴木 正男(三重)  
 神宮神部署出仕 福西 正造(同)  
 實業 山本 部(山梨)  
 岡山縣郷社軒戸神社々司 湯淺 多圭夫(岡山舊藤井武夫)

第二十六回 大正八年七月(廿一人)

第二部

新潟縣穗澤町 商業 宇賀山 正敏(新潟)  
 三重縣村社長野神社々掌 馬杉 重郎(三重)  
 三重縣村社加世智神社々掌 龜田 政太郎(同)  
 國幣大社高良神社禰宜 桐畑 珠人(大分)  
 廣島縣村社諏訪神社々掌 齋木 里曉(廣島)  
 福岡縣村社日吉神社々掌 鹿野 研一(福岡)  
 官幣大社熱田神宮々掌 杉野 千秋(舊姓稻生)  
 官幣大社加茂別雷神神社禰宜 瀨古口 芳夫(三重)  
 × 瀧 榮(島根)  
 愛知縣々社石座神社々司 瀧川 鐵一(愛知)  
 長野縣村社諏訪神社々掌 德原 勇雄(長野)  
 官幣大社樺原神宮主典 永瀬 進(大分)  
 × 西井 重彦(三重)  
 中平 晴幸(高知)

官幣大社平野神社禰宜 宮川 清敬(石川)  
 × 本山 重丸(島根)

愛知縣村社尾張八幡神社々掌 森岡 政一(愛知)  
 官幣大社朝鮮神宮禰宜 山田 早苗(岡山)

和歌山縣々社木本八幡宮社掌 山本 五十篤(和歌山)  
 × 山本 忠次(秋田)

三重縣村社引本神社々掌 和田 義郎(三重)

第二十七回 大正十年三月(六人)

官幣中社生田神社主典 稻垣 正一(三重)  
 國幣小社平壤神社禰宜 岡本 正勳(岡山)  
 官幣中社吉備津神社禰宜 業合 弘海(同)  
 朝鮮全州神社神職 水野 正陽(愛媛舊姓佐伯)  
 朝鮮金堤神社神職 三宅 一男(岡山)  
 島根縣郷社八幡宮社司 岩本 美三(島根)

第二十八回 大正十一年三月(三人)

神宮神部署神部補 神田 喜一(三重)  
 別格官幣社結城神社主典 倉田 惣三郎(同)

× 田中 卯河(同)

第二十九回 大正十二年三月(十四人)

官幣中社住吉神社禰宜 井上 薰一(岡山)  
 國幣中社南館八幡宮禰宜 蝦名 富壽太郎(青森)  
 樺太村社泊居神社々掌 小笠原 清禧(秋田)  
 鳥取縣村社加茂神社々掌 金田 正義(島取)  
 × 加茂 速雄(茨城)  
 愛知縣知多郡小學校教員 葛谷 峰三(岐阜)  
 臺灣臺北州宜蘭公學校調尋 重藤 幹夫(山口)  
 宇治山田市早修小調尋 高橋 要三(滋賀)  
 × 筒井 貴孝(北海道舊姓松野)  
 岡山縣英田郡江見小調尋 中川 克己(岡山)  
 × 二宮 嚴臣(愛媛)  
 神宮徵古館農業館書記 濱地 顯雄(東京)

卒業者氏名 第四專科卒業者

三重縣度會郡二見小調導 松本安治(三重)  
三重縣一志郡豐池小調導 宮本智(同)

第三十回 大正十三年三月(廿八人)

× 荒井正虎(北海道)  
大阪市難波埴草小調導 石上旭(兵庫)  
大阪市小學校教員 糸魚川正男(岐阜)  
山口縣村社太帶姫八幡宮社掌上山昇(山口)  
潮田武生(三重)  
神宮皇學館書記 奥田一隆(同)  
三重縣度會郡內城田小調導 大西太郎(同)  
三重縣多氣郡阿彌陀寺住職 大野義山(同)  
× 小方則一(福岡)  
島根縣村社新宮神社々掌 金津忠宣(島根)  
三重縣度會郡小俣小調導 神田清三(三重)  
× 神田忠太郎(三重)  
東京府志村小教員 喜田耕三(同)

二〇〇

宇治山田市厚生小調導 下野邦男(同)  
長崎縣々社龜岡神社々司 神保圭介(長崎)  
三重縣警部補久居署在勤 世古口松生(三重)  
官幣大社熱田神宮々掌 武田憲一(愛知)  
和歌山縣東牟婁郡三里小調導 玉置昂(和歌山)  
三重縣北牟婁郡相賀小調導 堤躬行(三重)  
三重縣飯南郡粥見小調導 中田長治郎(同)  
大阪市帝塚山學院高女教員 西尾連(大阪)  
中華民國青島神社主典 野村忠(山口)  
濱口季寬(兵庫)  
堀田賢三(愛知)  
三重縣飯南郡花園小調導 松村六兵衛(三重)  
福岡縣八女郡矢部小調導 宮原茂樹(福岡)  
神宮神部署神部補 矢野永治(奈良)  
大正十五年一月特別試驗 渡邊孝尙(岡山)  
滋賀縣々社八幡神社々掌 岳直三(滋賀)

第五 普通科卒業者 (一二五人)

第一回 昭和六年三月(十七人)

大阪府々社難波八坂神社神職阿田市太郎(三重)  
× 天岡厚善(京都)  
臺灣臺中神社々掌 池永公義(大分)  
神宮司廳出仕 岡田稔(三重)  
愛媛縣鄉社三島神社々掌 越智大介(愛媛)  
門司市縣社甲宗八幡神社神職大神文和(福岡)  
官幣大社多賀神社履 川南義雄(滋賀)  
三井物産名古屋支店勤務 木村太郎(三重)  
官幣大社日吉神社主典 桑野保幸(福岡)  
官幣大社朝鮮神宮出仕 東陸郎(三重)  
古川勉(同)  
東京市郷社花園神社神職 月川千可良(長崎)  
神宮神部署出仕 松尾恭重(三重)  
神戸市八幡神社神職 松岡文雄(同)

卒業者氏名 第五普通科卒業者

第二回 昭和七年三月(十七人)

石川縣村社須岐神社神職 本島千秋(石川)  
別格官幣社菊池神社履 吉田政明(熊本)  
滿洲國公主嶺神社神職 宇田川正明(鳥取)  
滿洲國新京神社神職 香山博也(岡山)  
官幣中社嚴島神社履 板井清直(大分)  
兵庫縣々社養父神社々掌 泉秀夫(福井)  
伊藤千尋(兵庫)  
官幣大社熱田神宮履 大原英直(愛知)  
別格官幣社湊川神社主典 西山幸夫(岡山)  
北海道鄉社十勝神社神職 加藤國幸(北海道)  
昭十一本科卒 北村正一(三重)  
神宮神部署出仕 倉谷章彦(同)  
青森縣々社猿賀神社神職 鳥野盛美(和歌山)  
田中正明(栃木)

二〇一



卒業者氏名 第五普通科卒業者

二〇二

田 畑 嚴 穂(三重)  
 西 野 乙(京都)  
 廣 瀬 淳(三重)  
 松 養 榮 系(福岡)  
 三 浦 正 大(島根)  
 宮 崎 利 行(福岡)

別格官幣社豊國神社履 佐藤 保三(愛知)  
 朝鮮金州神社神職 埴 月 眞 福(大分)  
 兵庫縣々社日吉神社々司 白 根 邦 人(廣島)  
 國幣大社熊野神社履 高 木 吉 彦(兵庫)  
 官幣大社朝鮮神宮出仕 能 門 政 利(石川)  
 大阪府々社天滿宮神職 野 依 清(三重)  
 廣島縣郷社賀茂神社々掌 林 義 文(山口)  
 官幣大社春日神社履 林 正(京都)

○第三回 昭和八年三月(廿五人)

神宮神部署出仕 岩 崎 清 武(三重)  
 三重縣村社菅原大邊神社々掌植松 末 彦(愛知)  
 靜岡縣磐田郡龍川村役場書記内山 壽(靜岡)  
 官幣中社生田神社履 内 田 眞 一郎(徳島)  
 岡 重 臣(香川)  
 栃木縣々社太平山神社々掌 河 野 通 彦(島取)  
 福島縣郷社小平湯天滿宮社司神 小 原 正 仁(岡山)  
 青森縣廳總務部履 齋 藤 朗(青森)

別格官幣社豊國神社履 佐藤 保三(愛知)  
 朝鮮金州神社神職 埴 月 眞 福(大分)  
 兵庫縣々社日吉神社々司 白 根 邦 人(廣島)  
 國幣大社熊野神社履 高 木 吉 彦(兵庫)  
 官幣大社朝鮮神宮出仕 能 門 政 利(石川)  
 大阪府々社天滿宮神職 野 依 清(三重)  
 廣島縣郷社賀茂神社々掌 林 義 文(山口)  
 官幣大社春日神社履 林 正(京都)  
 群馬縣村社胸形神社神職 平 田 祥 穂(愛媛)  
 官幣大社諏訪神社出仕 深 井 三 七 男(群馬)  
 國幣中社海神社主典 古 河 正 三(長野)  
 宮崎縣廳社寺兵事課勤務 本 田 廣 長(香川)  
 大阪府郷社原田神社々掌 丸 山 一 夫(宮崎)  
 官幣大社八坂神社履 宮 能 季 夫(島根)  
 安 井 二 郎(滋賀)

○第四回 昭和九年三月(廿二人)

官幣小社住吉神社履 石 川 治(福岡)  
 教員 今 井 博 夫(埼玉)  
 大 須 賀 求 香(香川)  
 日本大學學生 大 谷 正 海(福岡)  
 官幣大社賀茂御祖神社履 小 倉 成 俊(京都)  
 廣島縣村社神職 小 田 強(廣島)  
 本館本科學生 金 指 徹(靜岡)  
 官幣大社樟太神社履 葛 西 國 男(青森)  
 別格官幣社湊川神社履 木 下 三 郎(三重)  
 滿洲國三江省勃利縣警務局 黑 田 敏(兵庫)  
 勤務 小 島 早 苗(長崎)  
 兵役 三 東 邦 夫(島根)  
 神宮司廳出仕 世 木 永 幸(三重)  
 大阪府々社天滿宮神職 副 野 憲(同)  
 卒業者氏名 第五普通科卒業者 × 堤 貞 敏(同)

官幣大社大和神社履 豊 濱 紀(三重)  
 本館本科學生 西 川 順 土(長野)  
 鹿兒島高商學生 平 岡 克 巳(奈良)  
 兵庫縣村社荒井神社々掌 廣 瀬 正 三(兵庫)  
 兵役 御 崎 峰 弘(廣島)  
 中央大學學生 三 好 博 信(島根)  
 三重縣度會郡大内山小教員 村 田 貞 夫(三重)  
 ○第五回 昭和十一年三月(廿一人)  
 滿洲國新京神社神職 秋 吉 武 文(大分)  
 秋田縣村社八幡神社神職 朝 野 博 典(秋田)  
 本館本科學生 穴 井 阜 京(大分)  
 兵庫縣郷社野口神社神職 大 部 大 五 郎(兵庫)  
 本館本科學生 岡 平 宣(兵庫)  
 官幣大社平安神宮履 金 築 小 三 郎(島根)  
 國幣中社諏訪神社履 川 崎 康 長(長崎)  
 東洋大學々生 清 原 秀 津 久(福岡)

卒業者氏名 第五普通科卒業者

二〇三

卒業者氏名 第五普通科卒業者

國幣中社忌部神社職	佐々木喜久(三重)	兵庫縣郷社河内國魂神社神職	安東修(大分)
本館本科學生	白江信朋(大阪)	本館本科學生	石岡俊毅(兵庫)
本館本科學生	次田肇(岡山)	朝鮮清州神社神職	石幡要義(福島)
大阪府郷社原田神社神職	永岡一美(三重)		内田見三(岡山)
本館本科學生	西村敏夫(三重)	三重縣々社比自岐神社神職	浦田正憲(三重)
本館本科學生	平泉成雄(宮城)	尼ヶ崎市縣社貴布彌神社神職	奧本弘美(兵庫)
本館本科學生	藤枝弘文(北海道)	朝鮮仁川神社神職	小野迪夫(樺太)
長崎縣郷社飯盛神社神職	松瀬菅一(長崎)	官幣大社日吉神社職	河島洗(静岡)
國幣中社函館八幡宮出仕	松山堯(千葉)		清弘高福(山口)
東洋大學々生	見村吉則(兵庫)	京都府々社向神社神職	黒木一芳(廣島)
官幣大社日吉神社職	宮田茂生(三重)	福井縣社春日神社神職	佐藤隆彦(大分)
滿洲國新京神社神職	茂島隆茂(鳥取)	本館本科學生	志田正喜(福井)
本館本科學生	渡邊吉胤(岡山)	本館本科學生	曾原吉久(石川)
		本館本科學生	嶽山芳樹(滋賀)
		長崎縣郷社和多都美神社神職	長岡徳都美(長崎)
本館本科學生	足立信治(大阪)	本館本科學生	並木義文(千葉)
鳥根縣郷社賀茂神社神職	天津梅夫(鳥根)	東洋大學々生	野澤政直(東京)

第六回 昭和十二年三月(廿三人)

愛知縣々社尾張大國魂神社神職	橋本吉信(三重)
宇治山田市猿田彦神社神職	林慶三(奈良)
福岡縣郷社西大野八幡神社神職	福江守朝(福岡)
本館本科學生	山本行齊(三重)

卒業者氏名 第五普通科卒業者

第六氏名索引

卒業年次欄明治ハ日本数字、大正ハアラビア数字、昭和ハ昭和二ノ如ク用フ、本ハ本料、専ハ専科、普ハ普通科、研ハ研究科ノ略

了ノ部
阿田市太郎 昭六 普
阿地部幸雄 昭六 普
阿知和安彦 昭六 普
阿比留良一 昭八 本
阿部重剛 昭八 本
阿部重平 昭八 本
阿部辰男 昭三 本
安部鷹男 昭三 本
安東修薰 昭七 本
安藤正次 昭三 普
安藤正雄 昭三 普
足立立熊 昭八 本
足立雄遠 昭八 本

イ(井)ノ部

荒井正虎 昭一三 專
荒川俊平 昭二四 專
荒川牛之輔 昭二七 專
荒木實夫 昭四七 專
荒張清治 昭二四 專
有賀忠義 昭三六 專
有馬尙 昭三四 本
有松正一(改姓) 昭四四 本



沖本清一	岡本秀康	岡本綱三	岡本立木	岡本隆男	岡本正勅	岡本祐澄	岡本肆郎	岡本啓造	岡本一雄	岡本利夫	岡本政一	岡本村治	岡部好古 <small>(高野姓)</small>	岡部武男	岡部賢治	岡坂數一	岡野弘夫	岡田米夫
昭五	昭三	昭一五	昭九	昭一三	昭一〇	昭三	昭三	昭三	昭二	昭二	昭二	昭二	昭一四	昭一四	昭一五	昭一五	昭一五	昭一五
本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本
長田眞幸	長田雅太郎	長田敬房	奥本弘美	奥村奥右衛門	奥海政次郎	奥野吉次郎	奥野吉次郎	奥野直次郎	奥田敏夫	奥田一隆	奥川佑吉 <small>(菅野姓)</small>	奥川良勝	萩原五藏	萩野長雄	萩野敬作	置田幸夫 <small>(西姓)</small>	沖田幸夫 <small>(西姓)</small>	
昭三	昭九	昭七	昭三	昭一〇	昭六	昭八	昭七	昭一三	昭七	昭二	昭四	昭一〇	昭一〇	昭九	昭七	昭七	昭九	
本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	
鹿島敏夫	鹿浦嘉勉	鹿川嘉雄	加茂速雄	加茂勝一	加茂一錢次郎	加茂七郎	加茂敬明	加茂辰男	加茂藤淨	加茂藤謙一	加茂藤國幸	加茂藤介石	加茂藤五十代	加茂田勤四郎	加茂田勤四郎	加茂田勤四郎	加茂田勤四郎	加茂田勤四郎
昭八	昭一三	昭一三	昭七	昭一四	昭五	昭三	昭八	昭七	昭七	昭三	昭七	昭四	昭一〇	昭一〇	昭一〇	昭一〇	昭一〇	昭一〇
本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本
片岡廣一 <small>(高野姓)</small>	梶原龍	梶原重運	笠松美雄	笠井美保	笠井久亨	笠井眞次郎	笠井京平	葛西國男	懸野久方	鍵原信一	栢原昌三	開原恒雄	貝沼光次	改正政次	鍛冶利夫	彼末衛	春日井喜衛	鹿野研一
昭五	昭一〇	昭一〇	昭九	昭三	昭三	昭六	昭九	昭一五	昭一五	昭一五	昭一五	昭一五	昭一五	昭一五	昭一五	昭一五	昭一五	昭一五
本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本

大崎太藏	大崎宇良	大久保治良	大國雅二	大北芳太郎	大神文和	大神貴文	大垣文豊	大垣紋治	大岡孝太郎	大浦忠雄	大内美信	大阿久良治	越智正俊	越智大介	緒方笹男	尾中房人	尾崎啓一	尾崎史郎	尾形傳亮
昭一〇	昭三	昭三	昭三	昭六	昭三	昭三	昭三	昭六	昭二	昭四	昭五	昭一四	昭一四	昭一四	昭一〇	昭一〇	昭一〇	昭一〇	昭一〇
本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本
大田幸策	大槻弘毅	大塚温夫	大塚俊夫	大塚龍夫	大塚運象	大塚正巖	大塚正海	大塚正雄	大谷薫	大谷賀馨 <small>(高野姓)</small>	大須賀求	大菅正利	大菅正勇	大杉義和	大島清治	大島惠一	大島永丸	大里乙吉	大崎昌正
昭一〇	昭七	昭四	昭五	昭三	昭五	昭九	昭三	昭九	昭八	昭九	昭六	昭三	昭四	昭三	昭二	昭三	昭六	昭三	昭九
本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本
大森高雄	大森牛之助	大森豊秋	大村彦吉	大村大五郎	大日方退藏	大原静稔	大原英直	大原英直	大林完直 <small>(高野姓)</small>	大林正道	大林則雄	大林重正	大林信義	大林信義	大林山彦	大林正夫	大林太郎	大林廣牙	大林吉壽
昭二	昭九	昭三	昭二	昭二	昭九	昭四	昭七	昭五	昭七	昭七	昭九	昭六	昭一三	昭一三	昭一三	昭一三	昭一三	昭一三	昭一三
本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本
岡田森造	岡田幹稔	岡田幸右衛門	岡田平昂	岡田重宣	岡田重臣	岡田東男	岡田佐喜藏	岡田佐喜藏	岡田直三	岡田直三	岡田直三	岡田直三	岡田直三	岡田直三	岡田直三	岡田直三	岡田直三	岡田直三	岡田直三
昭八	昭三	昭三	昭三	昭三	昭三	昭三	昭三	昭三	昭三	昭三	昭三	昭三	昭三	昭三	昭三	昭三	昭三	昭三	昭三
本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本

城山正憲	紀國秋夫	鬼頭満夫	來田親明	喜多山保豊	喜田耕三	喜尾野茂	木村與平	木村正雄	木村太郎	木村才三	木本正次	木本正夫(改姓)	木庭信喜	木下三郎	木下義春	廿泉精三
三	7	9	9	三	13	15	昭二	昭三	昭六	昭二	昭八	昭九	昭三	昭九	昭九	三
本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本
北山村重武	北村壽一	北村喜正	北村喜一郎	北藤一雄	北野猛	北戸俊二	北出貞吉	北川貞男	北川利次	北川常太郎	北岡正良	北岡四郎	岸野修三	岸田義雄	菊地蔭清	菊池英太郎
昭三	昭三	昭三	昭三	昭三	昭三	昭三	昭三	昭三	昭三	昭三	昭三	昭三	昭三	昭三	昭三	昭三
本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本
久保田紀都	久保盛丸	久保輝雄	久保正富	久保信行	久志本三(改姓)	久我正次	桐山平太郎	桐山珠人	清藤美	清弘福	清原士	清原秀久	清谷玄博	京極興博	肝付兼愛	君島初一郎
昭八	昭五	昭五	昭五	昭五	昭五	昭五	昭五	昭五	昭五	昭五	昭五	昭五	昭五	昭五	昭五	昭五
本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本
桑原通雄	桑原達雄	桑原保幸	國仲寛(改姓)	國鳥良隆	國井淳二	楠井四郎	葛山孝太郎	葛山谷三	市崎武正	草野元徳	釘宮文蔵	工藤安行	久米正元	久米武一	久米村廣士	久保田早苗
昭四	昭六	昭六	昭三	昭七	昭五	昭三	昭三	昭三	昭二	昭九	昭五	昭三	昭八	昭三	昭三	昭三
本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本

川合祐六	川合茂三	川合三太郎	金築小三郎	金子佐助(改姓)	金子耕之(改姓)	金山美正	金原利道	金津忠宣	金田正義	金指徹	角屋七郎次	角屋庄一	勝村友三	勝田義一	片山九卓	片岡隆博(改姓)	片岡宗	片岡三東	片岡小次郎
15	昭三	昭二	昭二	昭三	昭三	昭九	昭三	昭三	昭三	昭九	昭三	昭三	昭四	昭七	昭四	昭九	昭四	昭九	昭九
本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本
河島初洗	河上正一	河合吉太郎	河合宇豆男	河本重善	河本皓	川西芳藏	川南義雄	川出清彦	川崎満壽夫	川崎紀男	川崎重興	川崎健吾	川崎雄三	川口正夫	片岡修治	片岡光重	川浦重	川浦重	川浦重
昭三	昭四	昭五	昭七	昭七	昭七	昭七	昭七	昭七	昭七	昭七	昭七	昭七	昭七	昭七	昭七	昭七	昭七	昭七	昭七
本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本
神道正	神喜久男	神敏昶	神春雄	神八郎	神勢岐	河村誠一	河村政太郎	河村政吉	河村正夫	河村範男	河村善也	河村正治(改姓)	河部晴正	河田七彦	河野通彦	河野正雄	河野敏郎	河野次郎	河野次郎
昭八	昭八	昭八	昭九	昭八	昭九	昭九	昭九	昭九	昭九	昭九	昭九	昭九	昭九	昭九	昭九	昭九	昭九	昭九	昭九
本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本
菅義彦	菅貞好	菅貞幸	菅元完	唐澤三郎	唐崎忠夫	龜田良造	龜田真澄	龜田井澄	龜田井澄	龜田井澄	上田昌幸	神田義勝	神田忠太郎	神田清三郎	神田次郎	神田幸太郎	神田喜一郎	神田哲太郎	神田清澄
昭五	昭七	昭七	昭七	昭五	昭五	昭五	昭五	昭五	昭五	昭五	昭五	昭五	昭五	昭五	昭五	昭五	昭五	昭五	昭五
本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本

黒木一芳	黒川惣一	黒川芳郎	黒岩親明	栗田茂郎	栗山八郎	栗林善知	栗栖章彦	倉谷順三	倉田惣三	隈本隆彦	熊懷充	熊谷高次郎	熊谷貞雄	窪田清高	窪田伸市郎	窪田慎一	
昭三	昭三	昭五	昭九	昭三	昭四	昭三	昭七	昭三	昭三	昭七	昭七	昭六	昭六	昭三	昭九	昭九	
本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	
小竹武夫	小島鉦作	小島早苗	小島圓俊	小崎吉一	小坂浅功	小泉義晴	小坂橋尙次	コノ部			劍持準一郎	慶光院俊	ケノ部		黒田敏	黒住安臣	黒澤巖一郎
昭三	昭三	昭九	昭二	昭二	昭二	昭四	昭九				昭九	昭二			昭九	昭三	昭四
本	本	本	本	本	本	本	本				本	本			本	本	本
小松茂人	小深田盛隆	小深田文雄	小深田長信	小原正仁	小林由太郎	小林宗治	小林盛哉	小林敏三郎	小林道徳	小林康太郎	小島俊晋	小橋高良	小西武雄	小中正晴	小鳥盛枝	小谷幸男	小竹譽夫
昭五	昭八	昭九	昭九	昭六	昭六	昭六	昭六	昭四	昭八	昭七	昭元	昭二	昭六	昭五	昭二	昭八	昭四
本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本
甲村庄三郎	甲村謙一	光哲三	高坂正太郎	高坂博	後藤薫	後藤丹樹	後藤重信	後藤克秀	湖山克寛	兒山卓郎	兒山玉尊	兒山玉權之助	古守種夫	小守實正	小柳房正	小松直延	小松貞重
昭五	昭三	昭九	昭八	昭四	昭七	昭七	昭二	昭五	昭七	昭四	昭六	昭八	昭四	昭八	昭六	昭四	昭二
本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本

佐伯秋太郎	サノ部															郡量吉
昭三	昭八															昭四
本	本															本
佐藤隆彦	佐藤祐二	佐藤孔久	佐藤一剛	佐藤一樹	佐藤馨東	佐藤純耳	佐藤正房	佐藤博愛	佐藤喜久	佐藤寛康	佐藤利正	佐伯伯盛	佐伯正陽	佐伯敬介		
昭三	昭七	昭三	昭三	昭三	昭三	昭三	昭八	昭二	昭二	昭四	昭九	昭二	昭三	昭十	昭七	
本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本
齋藤正	齋藤朗	齋藤真一	齋藤里曉	齋藤清重	雜賀直胤	佐波古重	佐野恵三	佐土原果三	佐藤保三	佐藤八十夫	佐藤千和	佐藤敏夫	佐藤哲生	佐藤珍水	佐藤種徳	佐藤忠雄
昭五	昭八	昭九	昭八	昭八	昭三	昭三	昭三	昭三	昭二	昭七	昭二	昭四	昭三	昭五	昭六	昭六
本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本
坂倉廣	坂倉武	坂井浩吉	坂井廣太郎	坂井信次	坂口重晴	酒德宗三	酒德滿三郎	酒井榮一	酒井貞一	境貞一郎	在間美彦	齋藤芳吉	齋藤重胤	齋藤富士雄	齋藤長穂	齋藤傳左衛門
昭三	昭六	昭三	昭三	昭七	昭四	昭三	昭四	昭四	昭四	昭九	昭二	昭五	昭二	昭三	昭六	昭三
本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本











藤田準三	昭三	本	伏見 武平 <small>(改姓)</small>	昭六	本
藤田友次郎	昭三	本	二見 景雄	昭八	本
藤田平三	昭三	本	武藤 千四郎	昭三	本
藤田三三	昭三	本	船越 元四郎	昭七	本
藤戸淳三	昭五	本	船原 左儀	昭九	本
藤浪順二	昭五	本	古川 左京	昭九	本
藤原清 <small>(竹内姓)</small>	昭七	本	古川 新五郎	昭六	本
藤原豊司	昭九	本	古川 五郎	昭五	本
藤原榮久	昭二	本	古川 順護	昭二	本
藤原三治	昭七	本	古河 正三	昭八	本
藤村毅彦	昭一〇	本	古河 順三	昭五	本
藤本勝義	昭七	本	古田 齋生 <small>(山本姓)</small>	昭三	本
藤本勘藏	昭一四	本	古田 一男	昭九	本
藤本吉雄	昭九	本	古野 日出男	昭九	本
藤本千尋	昭三	本	古家 寅市	昭八	本
藤基次	昭八	本	古家 寅市	昭八	本
藤森井一	昭一四	本	戸次 義靖	昭九	本
藤森文平	昭二	本	戸次 義靖	昭九	本

東幸右衛門 <small>(改姓)</small>	昭七	本	平尾 克己	昭九	本
東清哲	昭七	本	平川 清一	昭九	本
東弘門	昭三	本	平川 隆彰	昭九	本
東相彦	昭三	本	平川 義彰	昭九	本
東陸郎	昭六	本	平郡 勝重	昭二	本
東守門	昭六	本	平郡 義彰	昭二	本
東義雄 <small>(原姓)</small>	昭八	本	平田 祥重	昭八	本
東竹眞澄	昭八	本	平田 晋太郎	昭八	本
東野政次郎 <small>(改姓)</small>	昭二	本	平田 與三郎	昭二	本
東山惣三郎	昭二	本	平野 直晃	昭三	本
正田豊策 <small>(田上姓)</small>	昭四	本	平野 直憲	昭三	本
久島一雄	昭四	本	平野 登憲	昭三	本
久光稔	昭四	本	平野 弘	昭三	本
久村廣士	昭四	本	平野 政次郎	昭三	本
菱川廣一	昭五	本	平林 富三	昭三	本
秀村利久馬	昭一五	本	平松 直計	昭三	本
兵頭柳次郎	昭三	本	平山 種次郎	昭三	本
平井新	昭三	本	平山 敏郎	昭三	本
平井久 <small>(改姓)</small>	昭三	本	廣澤 史熊 <small>(野改山姓)</small>	昭四	本
平泉威雄	昭二	本	廣澤 史熊 <small>(野改山姓)</small>	昭四	本



山崎 萬次	山口 鶴二	山口 宗三郎	山口 七之助	山口 健三	山口 清男	山田 武三	山田 鶴三	山田 信敬	山田 利生	山田 勇吉	山田 重吉	山田 重孝	矢野 直人	矢野 永治
昭四	昭五	昭二	昭二	昭五	昭二	昭二	昭三	昭三	昭四	昭二	昭二	昭二	昭三	昭三
本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本
山田 龍太郎	山田 幸男	山田 幸雄	山田 増造	山田 正晴	山田 文治	山田 文庸	山田 武司	山田 早苗	山田 里海	山下 力之助	山下 保輔	山下 正夫	山下 高雄	山下 佐美太
昭一〇	昭二	昭七	昭五	昭四	昭一三	昭三	昭六	昭八	昭五	昭五	昭九	昭二	昭二	昭二
本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本
山本 彌太郎	山本 八十夫	山本 行齊	山本 英優	山本 秀夫	山本 忠次	山本 正二	山本 正一郎	山本 正一郎	山本 齋源	山本 謙生	山本 謙藏	山本 五十郎	山本 道輔	山本 伯康
昭四	昭三	昭三	昭五	昭八	昭四	昭八	昭〇	昭三	昭三	昭三	昭三	昭三	昭七	昭七
本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本
横井 時常	横井 孝男	横井 新太郎	横井 德太郎	横井 俊夫	横井 俊夫	横井 俊夫	横井 俊夫	横井 俊夫	横井 俊夫	横井 俊夫	横井 俊夫	横井 俊夫	横井 俊夫	横井 俊夫
昭三	昭二	昭一四	昭七	昭八	昭八	昭八	昭八	昭八	昭八	昭八	昭八	昭八	昭八	昭八
本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本

本澤 茂隆	本澤 福壽	日加田 武彦	メノ部	室田 正巳	村山 正勇	村松 一郎	村田 忠夫	村田 貞夫	村田 孝造	村田 健次郎	村上 隆	村上 爲之	村上 正三
昭二	昭二	昭四		昭一四	昭三	昭二	昭九	昭九	昭一五	昭二	昭八	昭三	昭〇
本	本	本		本	本	本	本	本	本	本	本	本	本
森口 静彦	森川 信勝	森岡 政一	森岡 俊三	森岡 泰利	森岡 幸通	森岡 幹三郎	森岡 明彦	森岡 忠雄	森岡 長照	森岡 重丸	森岡 豊榮	森岡 一守	森岡 千秋
昭四	昭八	昭六	昭六	昭七	昭三	昭三	昭八	昭七	昭八	昭二	昭六	昭六	昭六
本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本
ヤノ部	守屋 宮男	守屋 廣治	守屋 明比古	守屋 安忠	守屋 光友	守屋 博之	守屋 杉雄	守屋 有親	守屋 晃	守屋 義治	守屋 芳雄	守屋 光三	守屋 正孝
	昭二	昭二	昭一五	昭五	昭二	昭二	昭一〇	昭四	昭三	昭三	昭九	昭三	昭六
	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本
矢野 旭香	柳野 清一	柳野 康英	安田 昌勝	安田 久雄	安田 正臣	安田 茂太郎	安田 謙三	安田 謙三	安田 謙三	安田 謙三	安田 謙三	安田 謙三	安田 謙三
昭六	昭八	昭一五	昭三	昭八	昭五	昭一五	昭一五	昭九	昭六	昭八	昭五	昭一三	昭一三
本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本

吉竹興吉	吉武淳	吉武男	吉田和	吉田喜	吉田政明	吉田貞治	吉田千代藏	吉田(藤改姓) 千代藏	吉田忠夫	吉田一德	吉倉千足	吉岡正俊	吉岡巖	横山正則	横山秀雄	横山一彦	横手元夫	横田留止郎	横田精一郎	横江義雄													
昭三	昭三	昭二	昭六	昭六	昭六	昭六	昭六	昭六	昭五	昭五	昭三	昭三	昭四	昭四	昭三	昭三	昭二	昭二	昭五	昭六													
本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本													
脇	若村一人	和田義郎	ワノ部		留守景廣	ルノ部		米田幸策(大改姓)	米澤總太郎	茂田眞澄	譽田千之	吉本隆平	吉村正雄	吉村龍雄	吉野眞澄	吉野直人																	
昭四	昭九	昭八			昭四			昭七	昭七	昭七	昭七	昭七	昭七	昭七	昭七	昭三	昭三																
本	本	本			本			本	本	本	本	本	本	本	本	本	本																
				渡部政徳		渡部昇孝		渡部男		渡邊一吉		渡邊正治		渡邊直見		渡邊東夫		渡邊卓		渡邊末雄(西改姓)		渡邊眞仁		渡邊慎一郎		渡邊秀一		渡邊孝尙		渡邊基一		渡邊興衛	
				昭八		昭二		昭二		昭三		昭三		昭三		昭三		昭二		昭二		昭二		昭二		昭二		昭二		昭二			
				本		本		本		本		本		本		本		本		本		本		本		本		本		本			

○敷地建物

第一敷地

敷地總坪數 二萬六千五百九十八坪

内譯

- 本館 三重縣度會郡濱鄉村大字神田久志本(字小金塚一六〇四番赤井一六一二番ノ一、池原一六〇二番) 七、五七〇坪
- 運動場 三重縣度會郡濱鄉村大字神田久志本(字小金塚一六〇四番字赤井一六一二番ノ一) 三、八五七坪
- 本科寄宿寮 三重縣度會郡四鄉村大字楠部(字狐尾)三番須谷三番ノ一尾崎一九九番ノ一二、一五、同二〇〇番ノ三、一二、六五七坪 二、五一四坪
- 普通科學寮 三重縣度會郡濱鄉村神田久志本字中山一七〇三番ノ三
- 館長官舎 三重縣宇治山田市大字浦田町

第二建物

一本館及教室

度會郡濱鄉村大字神田久志本所在

名稱	構造	坪數
事務室	木造	二二六・〇〇〇
普通教室	同	四一三・七五〇
特別教室	同	一〇九・八三〇
講堂	同	七五・〇〇〇
研究室	木造平房、地下室鐵筋コンクリート造、五八坪、三八六坪	三四一・二一一
書庫	木藏造二階建、建坪一〇坪	延 九七・五〇〇
武道場	同	一九・八九〇
兵器室	同	一八五・八三三
弓道場	同	二七・〇〇〇
運動器具	同	二八・七五〇
電動機	同	六・〇〇〇
雜家	同	六・〇〇〇
合計		一、五八一・四三〇

二本科寄宿寮

度會郡四鄉村大字楠部所在

名稱	構造	坪數
遙拜殿	木造	三一・六六〇
寮事務室	同	八四・二五〇
新聞閱讀室	同	二七・五〇〇
寮舍	同	八二一・三二〇
食堂、炊事場	一階鐵筋コンクリート造、六九坪、七五坪、二階木造七二坪、三階同五〇坪	延 一九二・二五〇
學生集會所	木造	一二・五〇〇
電動機室	木造	延 一四二・五三五
渡廊下及洗濯所	同	一六・〇〇〇
合計		一、三三一・五一五

三普通科學寮

度會郡濱鄉村大字神田久志本所在



敷地建物 第二建物 第三配置圖

二三四

名稱	構造	坪數
禮拜殿	木造	三〇・五〇〇
寮事務室、集會所	同	一五七・五〇〇
寮舍	同	二六九・三七五
靜養室	同	一五・五〇〇
炊夫室	同	一四・〇〇〇
洗濯所	同	六・五八〇
小計	同	二・二五〇
生徒監官舍	同	四九四・七〇五
合計	同	二八・〇〇〇
		五二二・七〇五

四館長官舍

木造 寄棟造 二階建

宇治山田市大字浦田町所在

四二坪〇〇〇

第三配置圖

卷末平面圖

〇 附 錄

第一 神宮皇學館館友會規約

(昭和五年七月改正)

- 第一條 本會ハ神宮皇學館々友會ト稱シ神宮皇學館卒業生ヲ以テ之ヲ組織ス
- 第二條 本會ハ會員ノ氣脈ヲ通シ母館ノ精神ヲ發揮スルヲ目的トス
- 第三條 前條ノ目的ヲ達セムカ爲目下ノ事業トシテ毎月一回通信誌ヲ發刊シ時々便宜ノ地方ニ集會ヲ開クモノトス
- 第四條 卒業生ノ外左ノ條項ニ該當スルモノハ客員トシテ入會ヲ請フコトアルヘシ
- 一、母館ノ職員及職員タリシ者
- 一、特ニ本會ニ縁故アル者
- 第五條 本會ニ名譽會員ヲ置キ客員中ヨリ之ヲ推薦ス
- 第六條 本會々員ハ會費トシテ毎年金貳圓ヲ納付スルモノトス  
但シ六月、十二月ノ二期ニ半額ツ、分納スルコトヲ得
- 第七條 會員ニシテ左ノ各號ノ一ニ該當スルモノハ會費ヲ免除ス
- 一、一時金參拾圓ヲ納付シタル者
- 一、入會後滿二十ヶ年引續キ會費ヲ納付セル者
- 第八條 本會ノ會務ヲ處理セムカ爲ニ本部ヲ神宮皇學館内ニ置キ支部ヲ各地方便宜ノ所ニ置ク
- 第九條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク

附錄 第一神宮皇學館館友會規約

二三五

附錄 第二神宮皇學館學友會規則

- 幹事 九名 評議員 若干名
- 第十條 幹事ハ本部ニ在リテ諸般ノ會務ヲ處理シ評議員ハ重要會務ニツキ幹事ノ相談ニ預ルモノトス
- 第十一條 幹事ハ宇治山田市在住會員ノ互選ニヨリテ之ヲ定メ評議員ハ幹事ノ合議ヲ經テ會員中ヨリ之ヲ推薦ス
- 第十二條 役員ノ任期ハ幹事ハ一ケ年評議員ハ三ケ年トス

第二 神宮皇學館學友會規則

(昭和十二年五月五日改正)

第一章 總則

- 第一條 本會ハ神宮皇學館學友會ト稱ス
- 第二條 本會ハ神宮皇學館内ニ置ク
- 第三條 本會ハ神宮皇學館職員及ヒ學生生徒ヲ以テ組織ス
- 第四條 本會ハ學藝ヲ攻究シ心身ヲ鍛鍊シ以テ本館教育ヲ資助スルヲ目的トス
- 第五條 本會ヲ左ノ十二部ニ分ツ
  - 總務部、講演部、文藝部、劍道部、柔道部、弓道部、庭球部、陸上競技部、館外運動部、共濟部、雅樂部、普通部

第二章 事業

第六條 各部ノ事業ハ左ノ諸項トス

- 總務部 庶務、會計並ニ各部ニ屬セザル一切ノ事務
- 講演部 講演會
- 文藝部 雜誌ノ發刊、歌文會、觀月會、先哲記念祭等
- 劍道部
- 柔道部
- 弓道部
- 庭球部
- 陸上競技部
- 館外運動部
- 共濟部
- 雅樂部
- 普通部 普通科ニ於ケル各種ノ事業

第三章 會員及役員

第七條 會員ヲ分チテ左ノ三種トス

- 特別會員 神宮皇學館職員
- 通常會員 神宮皇學館學生
- 普通會員 神宮皇學館普通科生徒

附錄 第二神宮皇學館學友會規則

附錄 第二神宮皇學館學友會規則

第八條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク

會長 一名 副會長 一名 部長 各一部各一名  
委員 四十八名 (内通常委員三十名 普通委員十八名)

第九條 會長ニハ本館館長ヲ推戴シ副會長、部長ハ特別會員中ヨリ會長之ヲ委囑ス

第十條 通常委員ハ通常會員ノ普通委員ハ普通會員ノ何レモ無記名連記投票ヲ以テ互選シ投票ノ最多數ヲ得タル者ヲ當選者トス得票ノ數同シキトキハ抽籤ノ法ニ依リテ當選者ヲ定ム委員ニ缺員ヲ生シタルトキハ次點者ヲ以テ之ヲ補フ翌年度委員ノ選舉ハ每年十二月中ニ執行ス選舉事務ハ委員之ニ當ル

第十一條 會長ハ本會ヲ總理シ副會長ハ會長ヲ補佐シ會長事故アルトキハ之ニ代ル部長ハ部務ヲ管理ス

第十二條 委員ハ部内ノ事務ヲ處理ス

第十三條 委員ノ任期ハ每年四月ヨリ翌年三月ニ至ル滿一ケ年トス

第四章 集會

第十四條 集會ヲ分チテ左ノ二種トス

役員會 總集會

第十五條 役員會ハ役員全員ヲ以テ組織ス

第十六條 役員會ハ役員ノ提出セル豫算案其ノ他臨時計畫ニ關スル事項ヲ議定ス

第十七條 役員會ハ全員ノ三分ノ二以上出席スルニ非レハ議事ヲ開キ議決ヲナスヲ得ス

役員會ノ議事ハ過半數ヲ以テ決ス

第十八條 總集會ハ全會員ヲ以テ組織ス

第十九條 役員會及總集會ハ會長之ヲ召集シ又之カ議長トナル

第五章 會計

第二十條 本會ノ會計年度ハ每年四月ニ始マリ翌年三月ニ終ル

第二十一條 通常會員ノ會費ハ一學年金拾圓(四月九月ノ兩度ニ分納)トシ、普通會員ノ會費ハ每月金參拾錢トシ、特別會員ノ會費ハ別ニ之ヲ定ム

第二十二條 新ニ通常會員トナリタル者ハ入會金五圓ヲ納付スルモノトス

第二十三條 本會ノ收支豫算ハ每會計年度始メニ於テ役員會ノ決議ヲ經テ之ヲ定ム

但シ普通部ニ屬スル收支豫算ハ普通部ニ於テ編成スルモノトス

第二十四條 前年度ノ收支決算及本年度ノ收支豫算ハ總集會ニ於テ報告ス

第二十五條 經費ノ剩餘金ハ翌年度ニ繰越スモノトス

第六章 雜則

第二十六條 本會各部ニ關スル細則ハ各當該部委員ニ於テ之ヲ定メ會長ノ承認ヲ受ク可キモノトス

細則(原本)ハ當該部ニ於テ保管ス

第二十七條 各部委員ノ割當ハ左ノ如シ

總務部	三名	講演部	三名	文藝部	七名
劍道部	二名	柔道部	二名	弓道部	二名

附錄 第二神宮皇學館學友會規則

附錄 第二神宮皇學館學友會規則

二四〇

庭球部	二名	陸上競技部	二名	館外運動部	二名
共濟部	三名	雅樂部	二名	普通部	十八名

委員ハ兼務スルヲ得ス

第廿八條

本會則改正ハ會長ノ必要ト認メタル時及役員若シクハ會員十分ノ一以上ノ請求ニ依リ會長總集會ヲ召集シ議案ヲソノ議ニ附ス

此ノ場合ニ於テハ總集會ハ全會員ノ三分ノ二以上出席スルニ非レハ議事ヲ開クヲ得ス出席會員三分ノ二以上ノ多數ヲ得ルニ非レハ改正ノ議決ヲナスコトヲ得ス

1936  
1

昭和 贈. 殿





學年	出生年				
	一	二	三	四	五
合 計	一	六	二〇	三〇	二二
一 年					四
二 年			六	一四	一四
三 年			二〇	四	
四 年			一九		
五 年			一八		
合 計	一	六	二〇	三〇	二二
大正七					
八					
九					
一〇					
一一					
一二					
一三					
一四					
一五					
合 計	一	六	二〇	三〇	二二

二 普 通 科 生

學年	出生年									
	一	二 年			三 年			四 年		
計	年	歷史科	國語漢文科	神道科	歷史科	國語漢文科	神道科	歷史科	國語漢文科	神道科
一	一									
二	一									
三	九	一			二		一	三	一	
四	一四		一		二	二	一	五	三	
五	三三	一	二	一	二	二	五	一五	四	
六	四二	二	三	四	一〇	四	四	一一	三	
七	五四	一四	一	八	七	一	一四	五	二	
八	三八	一一	一	一五	一一					
九	三一	二五	四	二						
合 計	九	九								
大正七										
八										
九										
一〇										
一一										
一二										
一三										
合 計	九	九								

第一學生生徒年齡別表  
一 本 科 生

合計	朝鮮	鹿兒島	宮崎	大分	熊本	長崎	佐賀	福岡	高知	愛媛	香川	德島	山口	廣島	岡山	鳥取	島根	和歌山	奈良	兵庫	大阪	京都	滋賀
一三		一		一				一				一	一			一	一						
三七		二		四	一	一	一	一		一	三			二	一	一		一	一	四		一	
一一							一	一						一		一			一	一	一	一	一
一三		一		二							一											一	一
三〇		一			一		一	三	一	一		一	一	一	一				一	二	四		一
一																							
二五				一		一		一				一		二		一				三	三	一	一
三四		二		一			一	一		一	一	一	一	一	三	一		二	一	一	二		
四				一																	一		一
六三		二		二	二		一	四		二	二	二		五	一	一		一		三	三	二	一
二三		九	一	一	四	二	五	二	一	五	七	五	三	二	七	六	一	四	四	一五	一四	六	五
二五				一				二						三		一			一	三		二	
二七				二		一		二							一	二	二			二			一
二五		二					一	一			一	一	一	一	二	一	一		三		一		
二四				一							一			一	三	一		一	二	一			三
二四	一			一	一			二	一	一			一		一			一		一	一		二
一二五	一	二	三	四	一	一	一	七	一	一	三	一	二	五	七	五	三	二	六	七	二	二	六

附表二

第一 本科、普通科入學志願者及入學者本籍別表

(昭和十二年募集)

府縣別	本科志願者	同入學者	普通科志願者	同入學者
北海道	七	〇	一	一
青森	一	〇	一	〇
岩手	三	一		〇
宮城	二	〇	一	〇
秋田	一	一		
山形	二	〇		
福島	五	〇		
茨城	二	一		〇
栃木	三	〇	一	
群馬	三	一		
埼玉	五	二		
千葉	四	一		
東京	六	二		
神奈川	二	〇		〇
新潟	五	二	一	〇
富山	八	一		
石川	七	三	二	〇
福井	九	〇	二	一
山梨	四	〇	二	〇
長野	五	一	三	一
岐阜	五	〇	三	一
靜岡	一三	二	三	〇
愛知	二九	五	三	〇
三重	二三	六	七	五
滋賀	五	一	二	二
京都	九	二	一	〇
大阪	一五	三	一	一
兵庫	二〇	三	三	一
奈良	八	〇	一	〇
和歌山	六	一	一	一
鳥取	四	一		
島根	一	〇		
岡山	一一	一	三	一
廣島	一四	五		
山口	九	〇	二	一
徳島	八	二	一	〇
香川	九	二		
愛媛	一二	二	二	一
高知	二	〇	三	一
福岡	一七	三	二	二
佐賀	六	〇		
長崎	六	〇	二	〇
熊本	五	二	一	一
大分	一二	二	二	一
宮崎	五	〇	二	一
鹿兒島	一一	二	一	〇

現在普通科入學ハ神職及神職ニ準スヘキ者ノ子弟ト限定シアリ

職業別	志願者	入學者	職業別	志願者	入學者	職業別	志願者	入學者
神職	六五	二一	神道教師	四八	一〇	醫師	四	〇
教員	四三	一〇	神道教師	一〇	三	職人	四	〇
官公吏	四四	三	僧侶	三	一	職業	一一	一
農業	五六	七	銀行會社員	二〇	一	無職	三六	三
工業	六	一	辯護士	二	〇	計	三五二	六一
			司法書士					

第二 本科入學志願者及入學者父兄職業別表

(昭和十二年募集)

合計	朝鮮	樺太	沖繩	鹿兒島	宮崎	大分	熊本	長崎	佐賀	福岡	高知	愛媛	香川	徳島	山口	廣島	岡山	鳥根	鳥取	和歌山	奈良	兵庫	大阪	京都	滋賀	三重	愛知	静岡	岐阜	長野	山梨	福井	石川	富山	新潟
三五二		一	二	一一	五	一二	五	六	六	一七	二	一二	九	八	九	一四	一一	一	四	六	八	二〇	一五	九	五	二三	二九	一三	五	五	四	九	七	八	五
六一		〇	〇	二	〇	二	二	〇	〇	三	〇	二	二	二	〇	五	一	〇	一	一	〇	三	三	二	一	六	五	二	〇	一	〇	〇	三	一	二
五八	一			一	二	二	一	二		二	三	二		一	二		三			一	一	三	一	一	二	七	三	三	三		二	二	二		一
二四	一			〇	一	一	一	〇		二	一	一		〇	一		一			一	〇	一	一	〇	二	五	〇	一	一		〇	一	〇		〇



附表三

卒業年次別人員表

(昭和十二年五月末現在)

年次別	本科		専科、普通科		選修科、研究科		備考
	回	卒業者	回	卒業者	回	卒業者	
明治二三	1	2	0	0	0	0	八月常科ヲ豫科(一ケ年)高等科ヲ本科(四ケ年)ト改メ別ニ選科ヲ設ク
二五	2	6	2	0	0	0	新ニ研究科(二ケ年)専科(二ケ年)ヲ設ク
二六	3	6	4	0	0	0	本科(四ケ年)豫科(五ケ年)専科(二ケ年)ニ改制ス
二八	4	2	1	0	0	0	三重縣立第四中學校設立ニ付豫科ヲ廢シ、在學生ヲ舉ゲテ同校ニ移シ専科(三ケ年)ヲ改制ス
二九	5	3	2	0	0	0	選修科ヲ置ク
三〇	6	3	3	0	0	0	選修科ヲ置ク
三一	7	9	5	0	0	0	選修科ヲ置ク
三二	8	5	3	0	0	0	選修科ヲ置ク
三三	9	3	3	0	0	0	選修科ヲ置ク
三四	10	2	0	0	0	0	選修科ヲ置ク
三五	11	4	1	0	0	0	選修科ヲ置ク
三六	12	3	1	0	0	0	選修科ヲ置ク
三七	13	1	4	0	0	0	選修科ヲ置ク
三八	14	1	2	0	0	0	選修科ヲ置ク
三九	15	1	6	0	0	0	選修科ヲ置ク
四〇	16	1	5	0	0	0	選修科ヲ置ク
四一	17	1	4	0	0	0	選修科ヲ置ク
四二	18	1	1	0	0	0	選修科ヲ置ク
四三	19	2	6	0	0	0	選修科ヲ置ク
四四	20	2	5	0	0	0	選修科ヲ置ク
四五	21	2	18	0	0	0	選修科ヲ置ク
大正二	22	1	19	0	0	0	選修科ヲ置ク
三	23	1	20	0	0	0	選修科ヲ置ク
四	24	1	21	0	0	0	選修科ヲ置ク
五	25	2	22	0	0	0	選修科ヲ置ク
六	26	2	23	0	0	0	選修科ヲ置ク
七	27	1	24	0	0	0	選修科ヲ置ク
八	28	2	25	0	0	0	選修科ヲ置ク
九	29	2	26	0	0	0	選修科ヲ置ク
一〇	30	2	27	0	0	0	選修科ヲ置ク
一一	31	2	28	0	0	0	選修科ヲ置ク
一二	32	2	29	0	0	0	選修科ヲ置ク
一三	33	2	30	0	0	0	選修科ヲ置ク
一四	34	3	28	0	0	0	選修科ヲ置ク
一五	35	3	29	0	0	0	選修科ヲ置ク
昭和二	36	5	31	0	0	0	選修科ヲ置ク
三	37	6	32	0	0	0	選修科ヲ置ク
四	38	7	33	0	0	0	選修科ヲ置ク
五	39	8	34	0	0	0	選修科ヲ置ク
六	40	9	35	0	0	0	選修科ヲ置ク
七	41	10	36	0	0	0	選修科ヲ置ク
八	42	11	37	0	0	0	選修科ヲ置ク
九	43	12	38	0	0	0	選修科ヲ置ク
一〇	44	13	39	0	0	0	選修科ヲ置ク

備考 (括弧内ハ修業年限)

八月常科ヲ豫科(一ケ年)高等科ヲ本科(四ケ年)ト改メ別ニ選科ヲ設ク

新ニ研究科(二ケ年)専科(二ケ年)ヲ設ク

本科(四ケ年)豫科(五ケ年)専科(二ケ年)ニ改制ス

三重縣立第四中學校設立ニ付豫科ヲ廢シ、在學生ヲ舉ゲテ同校ニ移シ専科(三ケ年)ヲ改制ス

選修科ヲ置ク

専科(二ケ年)改制ス

専科第一部(四ケ月) 第二部(十二ケ月)ニ改制ス

専科(二ケ年)改制ス

専科生ノ募集ヲ止ム

専科ヲ廢シ本科第一部、第二部ニ分チ研究科(一ケ年)ヲ置ク

普通科(四ケ年)ヲ置ク

普通科(五ケ年)改制ス



附表四

第一 卒業者出身並在住府縣別表

(昭和十二年五月末現在)

府縣別	科別		出身在住	出身在住	出身在住	出身在住	出身在住	出身在住	出身在住	合計	
	本	科								普通科	研究科
宮崎	七	五	四	一	一	一	一	一	一	一二	七
大分	三八	三一	一三	六	一	一	一	一	一	五八	三七
熊本	二三	一〇	九	四	一	一	一	一	一	三四	一六
長崎	二一	一四	六	四	一	一	一	一	一	三三	二二
佐賀	一四	七	一	一	一	一	一	一	一	一五	八
福岡	九六	七九	二四	一七	八	四	一	一	一	一二八	一〇〇
高知	八	二	一	一	一	一	一	一	一	九	二
愛媛	三〇	一六	一八	七	二	一	一	一	一	五〇	二四
香川	三六	二三	六	一	一	一	一	一	一	四五	二六
徳島	二一	一〇	二	一	一	一	一	一	一	二四	一二
山口	三四	二七	七	四	二	一	一	一	一	四四	三一
廣島	三六	二三	一〇	七	三	二	一	一	一	四九	三二
岡山	四六	二三	一三	六	七	三	一	一	一	六七	三二
鳥根	一四	一	一一	六	五	二	一	一	一	三一	九
鳥取	一五	七	三	四	三	一	一	一	一	二一	一一
和歌山	二七	一七	四	四	一	一	一	一	一	三二	二二
奈良	二八	二六	二	四	二	一	一	一	一	三二	三二
兵庫	四二	七六	一八	一三	九	一	一	一	一	六九	一〇二
大阪	四七	六六	四	一〇	三	六	一	一	一	五五	八三
京都	二七	四一	五	八	四	六	一	一	一	三六	五五
滋賀	一五	一三	六	四	四	四	一	一	一	二五	二一
三重	二一三	一一三	一一九	七六	二六	二六	二	三	一	三六〇	二二六
愛知	九一	七〇	一三	一二	二	四	一	一	一	一〇六	八六
静岡	三二	三五	五	四	三	一	一	一	一	四〇	四〇
岐阜	三五	一五	七	二	一	一	一	一	一	四三	一八
長野	一九	一二	一	一	二	一	一	一	一	二三	一五
山梨	六	四	三	一	一	一	一	一	一	九	五
福島	一一	五	三	一	二	一	一	一	一	一七	七
石川	一三	一三	七	五	三	二	一	一	一	二二	二〇
富山	九	四	二	一	一	一	一	一	一	一一	四
新潟	二二	一一	一〇	八	一	一	一	一	一	三二	二〇
神奈川	七	一一	一	一	一	一	一	一	一	八	一三
東京	一一	三八	二	九	一	一〇	一	一	一	一四	五九
千葉	一〇	四	二	一	二	一	一	一	一	一四	六
埼玉	四	五	一	一	一	一	一	一	一	五	七
群馬	八	七	一	二	一	一	一	一	一	一〇	一〇
栃木	七	一一	一	一	一	一	一	一	一	九	一四
茨城	六	二	三	一	一	一	一	一	一	九	三
福島	八	三	一	一	二	一	一	一	一	一一	四
山形	八	三	七	四	一	一	一	一	一	一五	七
秋田	七	六	四	一	一	一	一	一	一	一二	八
宮城	九	一八	一	一	一	一	一	一	一	一一	一九
岩手	四	四	二	一	一	一	一	一	一	六	四
青森	三	三	四	二	二	一	一	一	一	九	六
北海道	八	一四	四	二	二	二	一	一	一	一四	一八

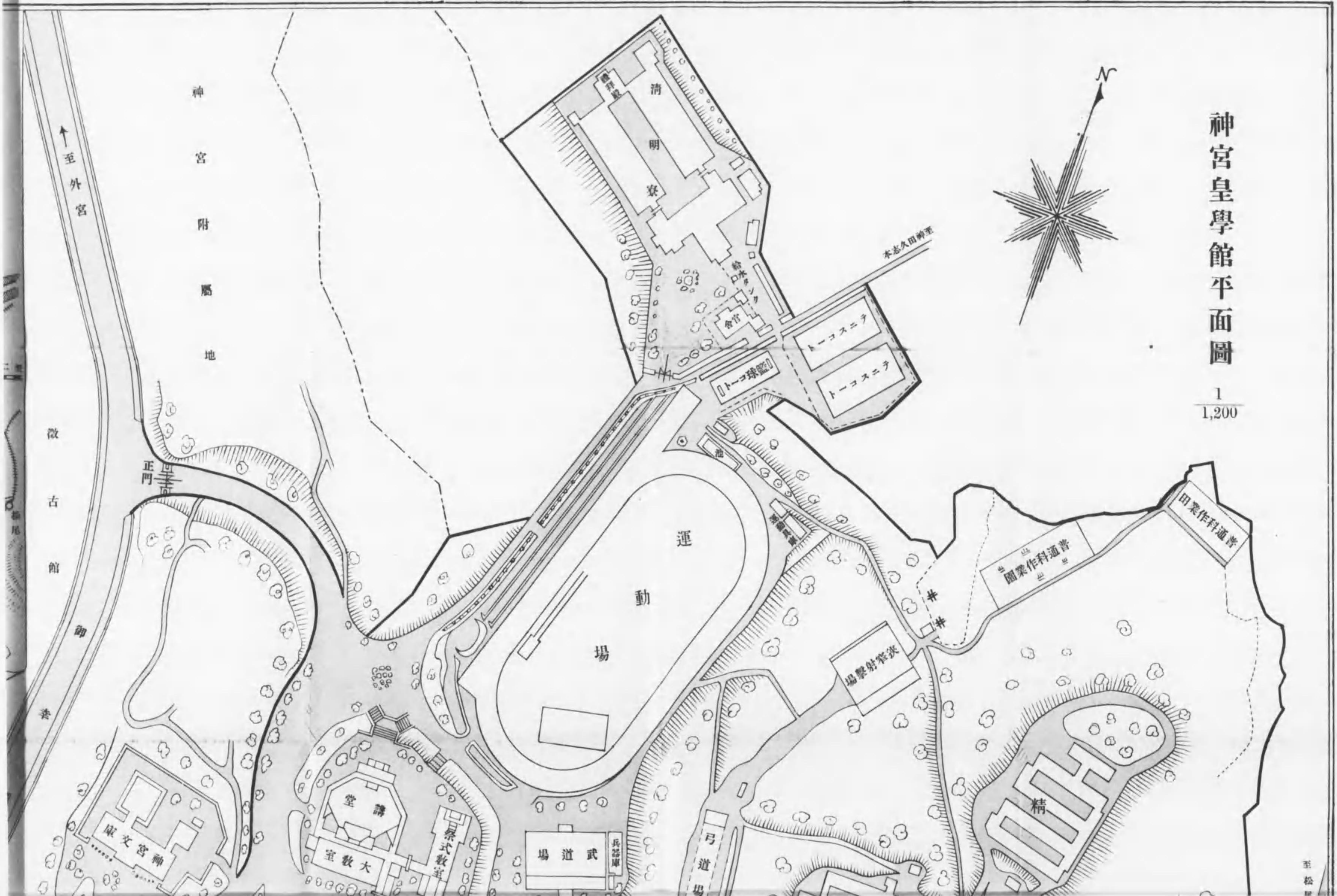
區分	卒業者		職業別						計
	現存	死亡	計	神職	官公吏	庶業	無職		
合計	一、四六九	二二〇	一、六九九	五二〇	六五九	四二	六三	一八五	一、四六九
支那		三	一						四
滿洲國		二	七						三三
樺太		五	四						一二
臺灣		二	三						二六
朝鮮		四	一〇						六二
沖繩		一	一						二
鹿児島		一	一						一六
宮崎		五	一						七
大分		三	一						三七
熊本		一	九						一六
長崎		一	六						二三
佐賀		七	一						八
福岡		七	二						一〇〇
高知		二	一						二
愛媛		一	八						二四
香川		二	六						二六
徳島		一	二						一二
山口		二	七						三一
廣島		二	一						三二
岡山		二	三						三二
鳥根		一	一						九
鳥取		七	三						一一
和歌山		一	四						二二
奈良		二	二						三二
兵庫		七	一						一〇二
大阪		六	一						八三
京都		一	八						五五
滋賀		一	六						二一
三重		一	九						二二
愛知		七	一						八六
静岡		三	五						四〇
岐阜		一	七						一八
長野		一	一						一五
山梨		四	三						五
福井		五	三						七
石川		一	七						二〇
富山		四	二						四
新潟		一	八						二〇

第一 卒業者科別及職業別表

科別	卒業者		職業別						計
	現存	死亡	計	神職	官公吏	庶業	無職		
本科	一、〇六三	一三一	一、一九四	二四四	六三一	二二	三七	一一八	一、〇六三
研究科	八	〇	八	三	一			二	八
選修科	二	〇	二	一				一	二
専科	二七四	九六	三七〇	一八九	二四	一三	二四	二四	二七四
普通科	一二二	三	一二五	八三	三	四	二	三〇	一二二
合計	一、四六九	二二〇	一、六九九	五二〇	六五九	四二	六三	一八五	一、四六九

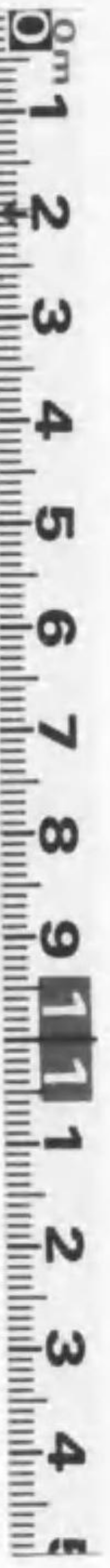
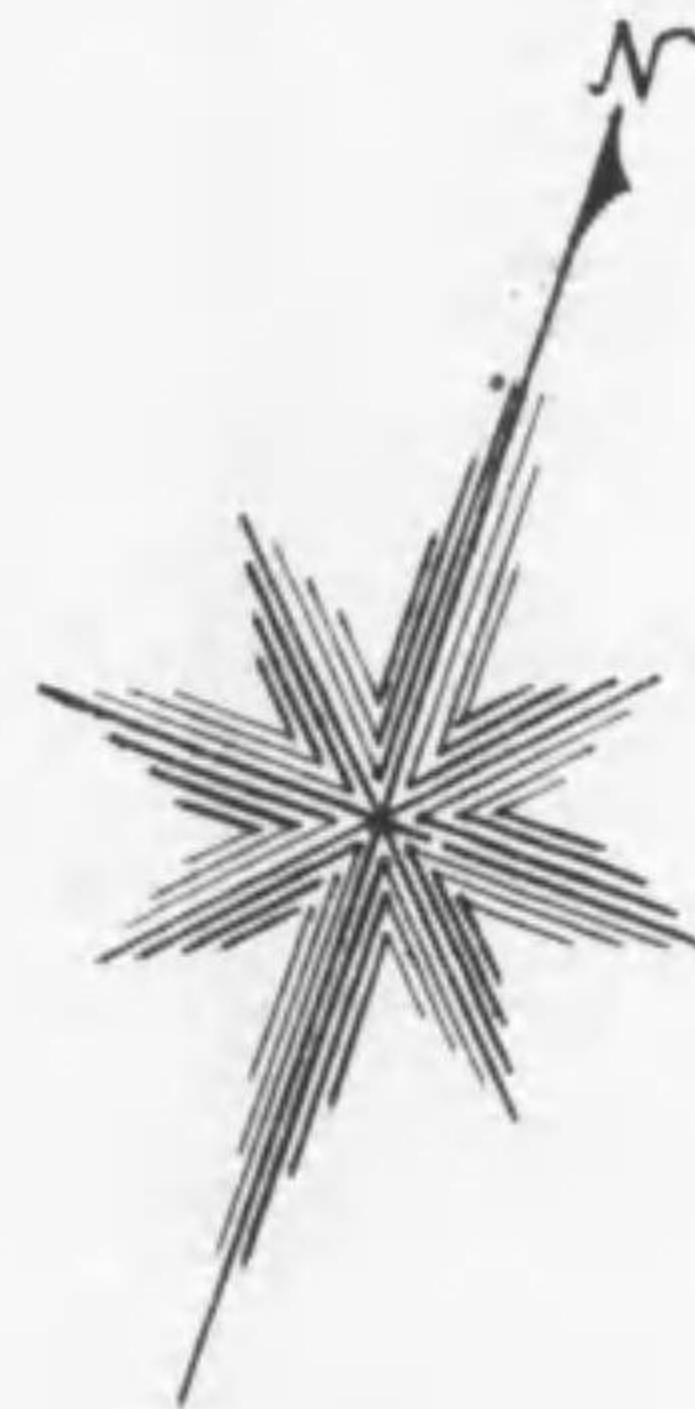
備考 實業ニ従事セル者及會社員ハ庶業ニ、徴兵服役中ノ者若クハ修學中ノ者ハ無職ノ中ニ計算セリ

露光量違いの為重複撮影



神宮皇學館平面圖

1/1,200



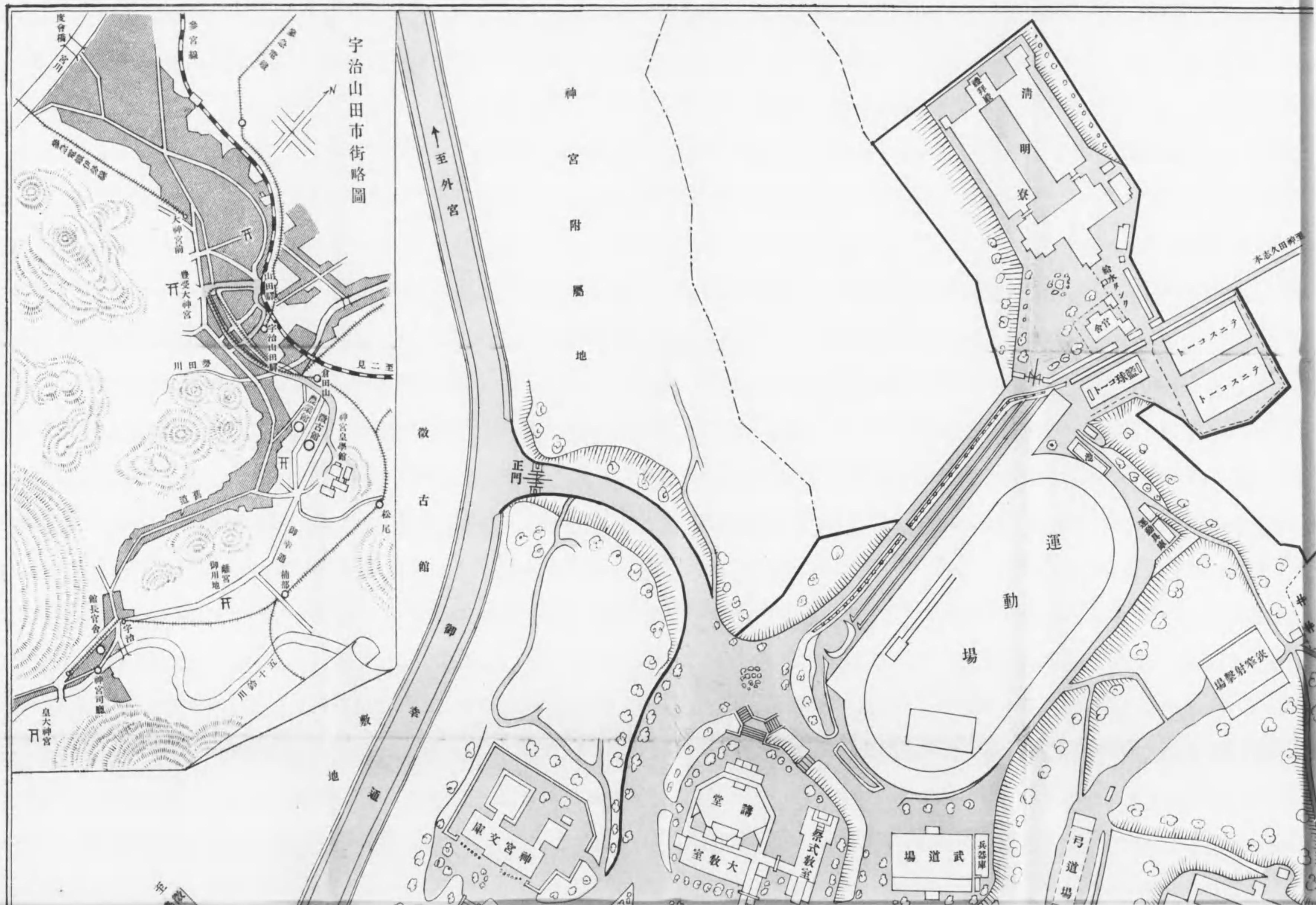
露光量違いの為重複撮影



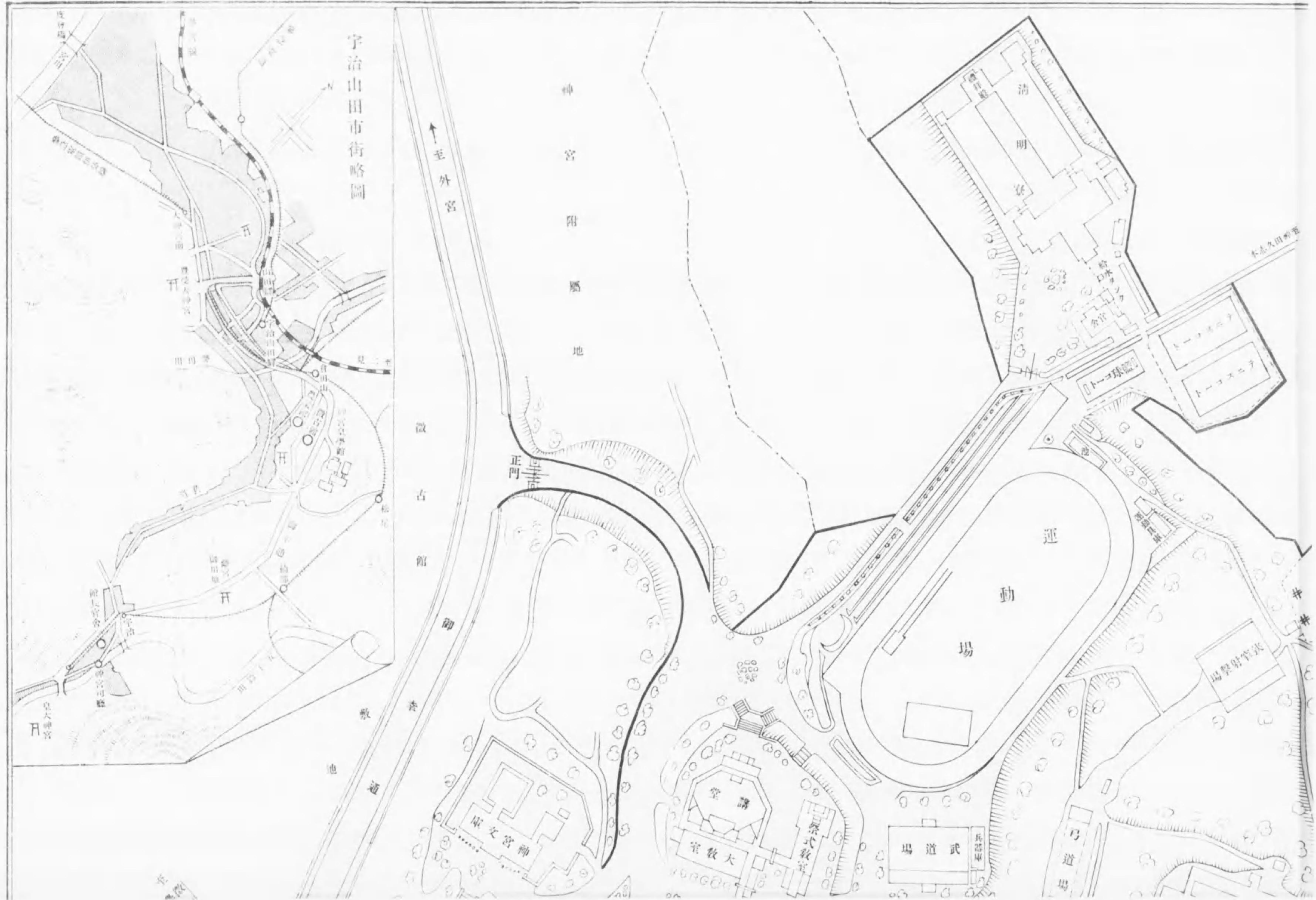
神宮皇學館平面圖

1  
1,200

露光量違いの為重複撮影

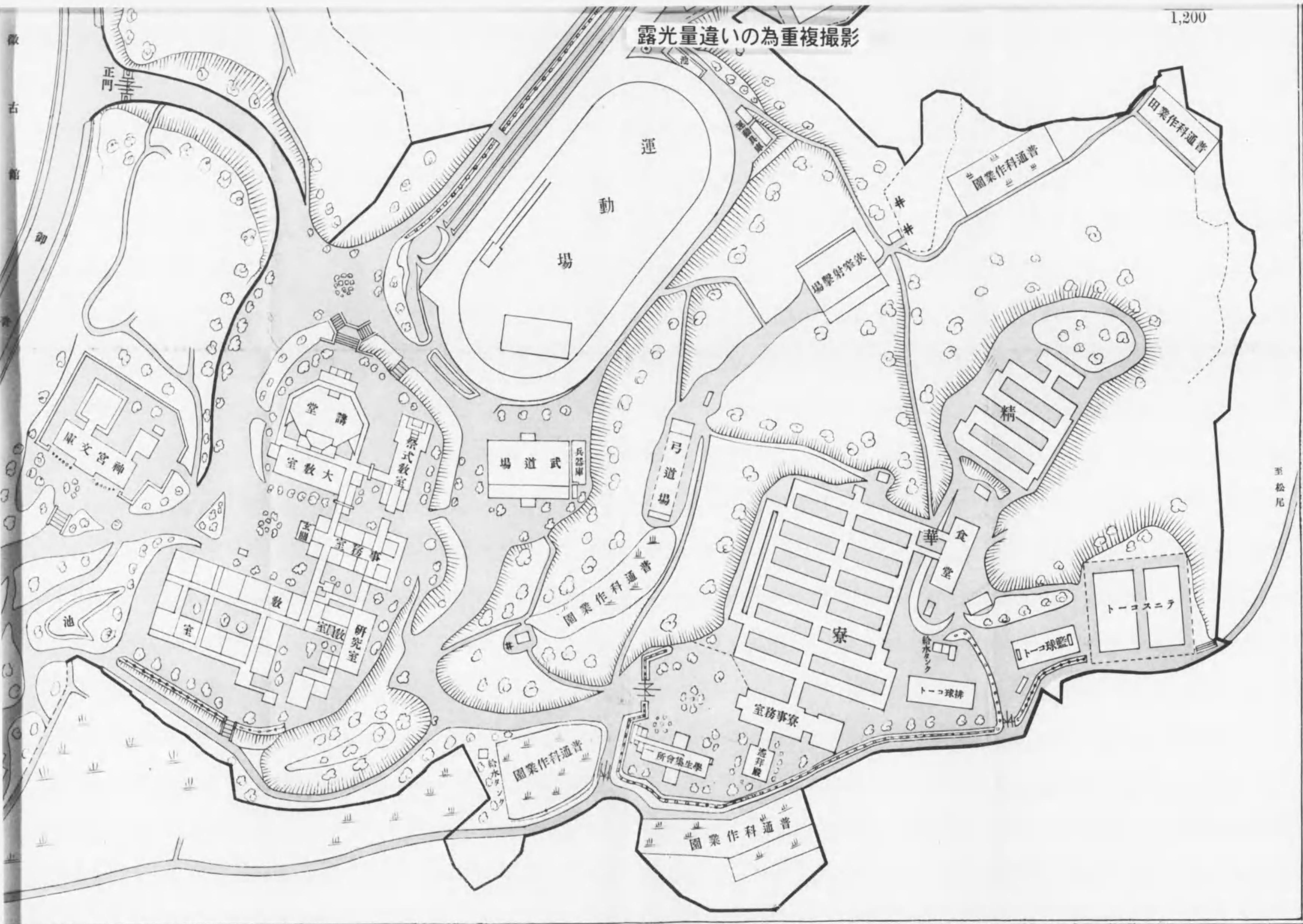


露光量違いの為重複撮影





露光量違いの為重複撮影



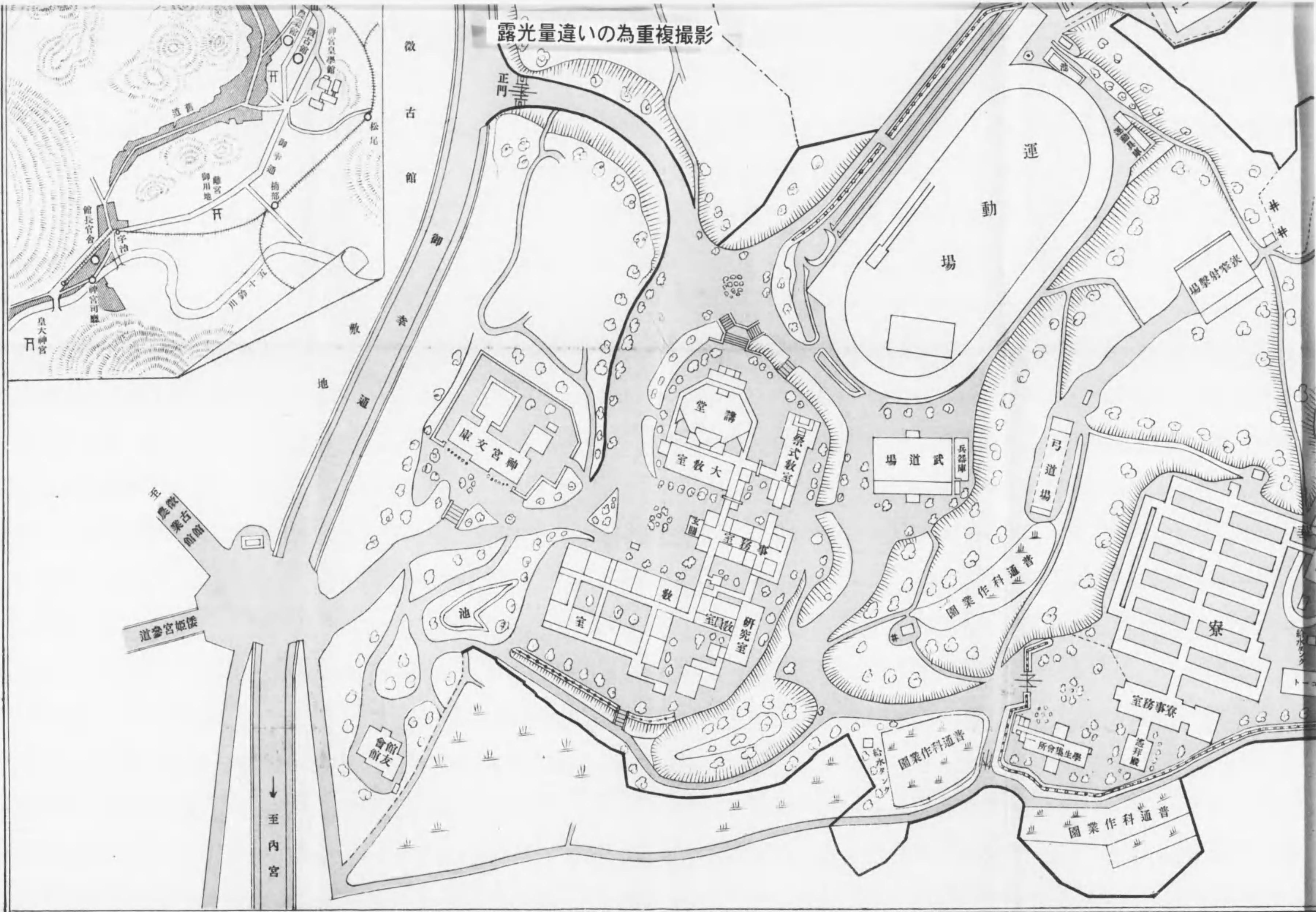
露光量違いの為重複撮影



微古館

平松尾

露光量違いの為重複撮影



露光量違いの為重複撮影

正門

微古館

運

動

場

場撃射管銃

講堂

室教大

室式教

場道武

兵器庫

弓道場

庫文宮神

室務事

園業作科通普

寮

至農古館

道參宮姫橋

池

教

室教

園業作科通普

室務事寮

所會集生學

遊拜殿

園業作科通普

至内宮

館長官舎

字池

神宮司廳

皇大神宮

御用地

御用池

御用池

川路十五

敷

地

道

御

池

室

室

室

室

室

室

室

室

室

室

室

室

室

室

室

室

室

室

室

室

室

室

室

室

室

室

室

室

室

室

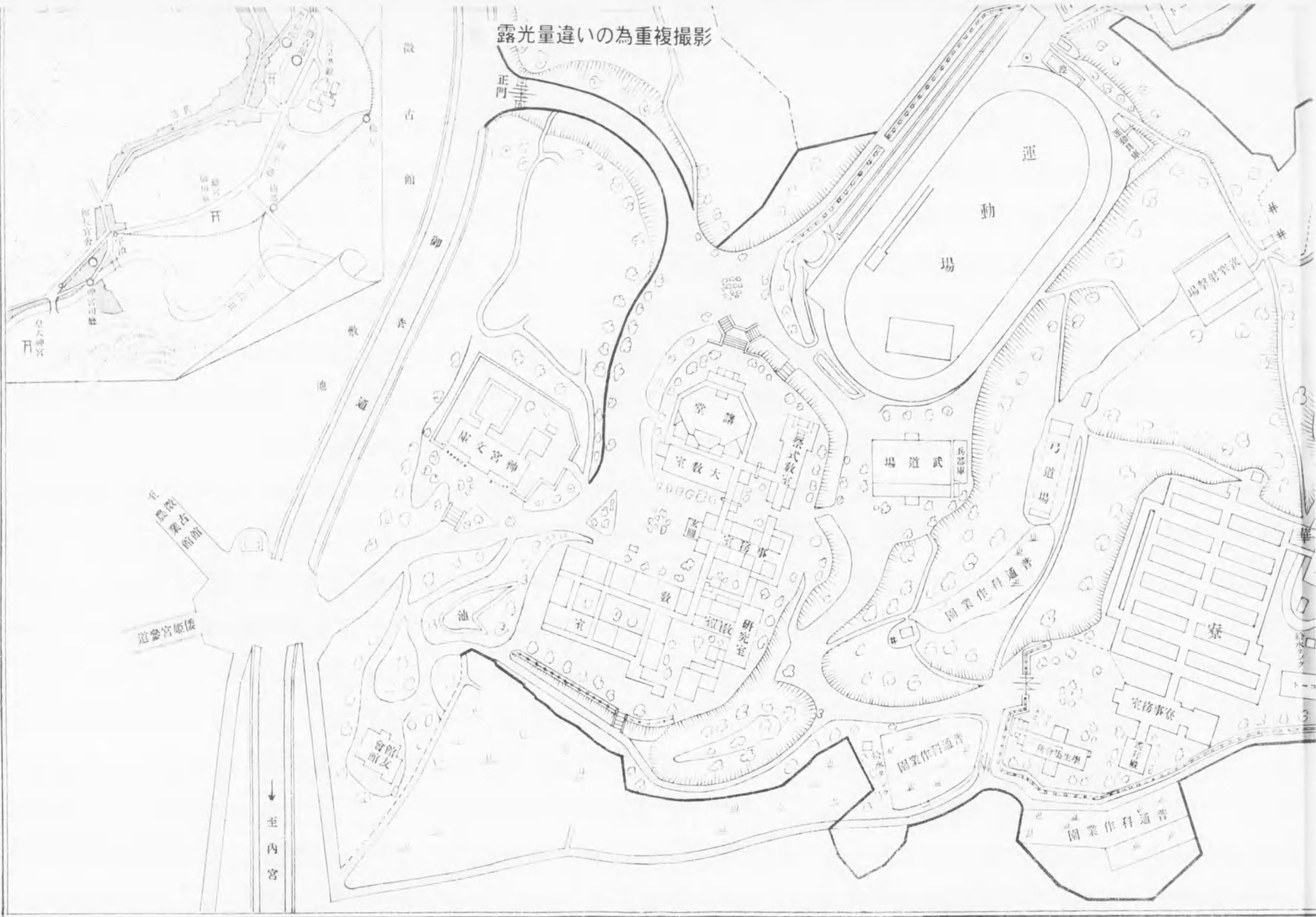
室

室

室

室

露光量違いの為重複撮影



正門

御道

運

動

場

講堂

大教室

式教室

武道場

馬道場

事務室

池

図書

研究室

園業作科通普

寮

事務室

園業作科通普

園業作科通普

皇大神宮

至内宮

會館

皇大神宮

門

池



昭和十二年八月一日印刷  
昭和十二年八月五日發行

〔非賣品〕

宇治山田市外

# 神宮皇學館

電話

本館	一、七七八〇番
本科寄宿寮	一、三七八〇番
普通科學寮	一、〇二七〇番

三重縣津市丸之内本町三、〇六ノ六

印刷人 松田徳三郎

印刷所 三重縣津市丸之内本町三、〇六ノ六 弘陽印刷株式會社

終

日本標準規格 B6 (128 × 182mm)